# 大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る 事後調査報告書 (平成23年2月分)

大 阪 市 港 湾 局 大阪湾広域臨海環境整備センター

# 目 次

Ι	事後調査の概要	
	1. 調査概要	I - 1
	2. 工事の実施状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	I - 9
	3. 調査結果の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	I - 10
	3-1. 埋立地関連 ····································	I - 10
	3-2. 廃棄物搬入施設関連	I - 18
П	事後調査結果	
	1. 埋立地に係る事後調査結果 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	II- 1

2. 廃棄物搬入施設に係る事後調査結果 · · · · · · · · · Ⅱ - 23



## 1. 調査概要

「大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る事後調査計画」に基づく平成 23年 2月(埋立地関連:大気質、水質、底質 廃棄物搬入施設関連:大気質、交通量)の事後調査の概要は表-1に、調査地点の位置は図-1に示すとおりである。

表-1(1) 事後調査の概要(平成23年2月)

調査区分			調査項目	調査地点等	調査期間等	
	大気質	一般	環境	二酸化硫黄(SO <sub>2</sub> )	1点	平成23年2月1日
				窒素酸化物(NO2,NO)	南港中央公園局	~28 日
				浮遊粒子状物質(SPM)		
				風向・風速		(通年連続)
	水質	一般	項目	水素イオン濃度(pH)	5点(1~5)×2層	平成23年2月8日
				化学的酸素要求量(COD)	上層:海面下 1m	
				溶存酸素量(DO)	下層:海底面上 2m	
				全窒素(T-N)、全燐(T-P)		
				透明度、水温、塩分、濁度		
				浮遊物質量(SS)、クロロフィルa		(1回/月)
				濁度、水温	放流水 1点	平成23年2月1日
				水素イオン濃度(pH)		~28 日
				化学的酸素要求量(COD)		
埋			放流水里	溶存酸素量(DO)		(連続測定)
立				浮遊物質量(SS)	放流水 1点	平成 23 年 2 月 1、
地		埋		不揮発性浮遊物質量(FSS)	内 水 1点	8、15、22 日
関		埋 立 中	`		(処理原水)	(1回/週)
連		の 濁	内水	水素イオン濃度(pH)		平成23年2月8日
		り等監視		化学的酸素要求量(COD)		
		監視		全窒素(T-N)		(1回/月)
		(廃		全燐(T-P)、n-ヘキサン抽出物質		平成23年2月8日
		物如		大腸菌群数		(4回/年)
		廃棄物処分場		透明度、水温、塩分	3 点(19∼21)×2 層	平成23年2月8日
		周辺		浮遊物質量(SS)	(護岸から 30m)	
			<b>≑</b> #:	不揮発性浮遊物質量(FSS)	上層:海面下 1m	
			護岸	水素イオン濃度(pH)	下層:海底面上 2m	
			外周	化学的酸素要求量(COD)	ただし n-^キサン抽出物質及び大	
			间	溶存酸素量(DO)	腸菌群数については上層のみ	
				全窒素(T-N)、全燐(T-P)	調査	
				n-ヘキサン抽出物質、大腸菌群数		(4回/年)

表-1(2) 事後調査の概要(平成23年2月)

	調査区分			調査項目	調査地点等	調査期間等
	水質			カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム	放流水 1点	平成23年2月8日
				砒素、総水銀、アルキル水銀、PCB	内 水 1点	
				ジクロロメタン、四塩化炭素	(処理原水)	
				1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン	護岸外周3点	
				シス-1,2-ジクロロエチレン	(護岸から 30m)	
				1,1,1-トリクロロエタン、 1,1,2-トリクロロエタン	(19~21) ×2層	
			放	トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン	上層:海面下 1m	
			放流	1,3-ジクロロプロペン、チウラム、シマジン	下層:海底面上 2m	
			水、	チオベンカルブ、ベンゼン、セレン		
		THI	内水	フェノール類、銅、亜鉛、溶解性鉄		
		埋立中	及 び	溶解性マンガン、全クロム		
		甲の温	護岸	陰イオン界面活性剤、有機燐		
埋		判りが	海 岸外	ほう素、ふっ素、アンモニア等注1)		
立		の濁り等監視	周	1,4-ジオキサン <sup>注 2)</sup>		(4回/年)
地				ダイオキシン類	放流水 1点	平成23年2月8日
関		乗り			内 水 1点	
連		処公			(処理原水)	放流水(4回/年)
		(廃棄物処分場周辺)			護岸外周 3点	内 水(2回/年)
		辺			(護岸から 30m)	護岸外周
					(19~21) 上層のみ調査	(1回/年)
				透明度、水温、塩分、濁度	6 点(13~18)×2 層	平成23年2月8日
				浮遊物質量(SS)	(護岸から 500m)	
				不揮発性浮遊物質量(FSS)	上層:海面下 1m	
			処分	水素イオン濃度(pH)	下層:海底面上 2m	
			分場	化学的酸素要求量(COD)	ただし n-^キサン抽出物質及び	
			周 辺	溶存酸素量(DO)	大腸菌群数については上層	
				全窒素(T-N)、全燐(T-P)	のみ調査	
				クロロフィル a、n-ヘキサン抽出物質		
				大腸菌群数		(4回/年)

注:1. アンモニア等とは、「アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物」である。

<sup>2. 1,4-</sup>ジオキサンは護岸外周3点のみ実施。

表-1(3) 事後調査の概要(平成23年2月)

調査区分			調査項目	調査地点等	調査期間等	
	水質	_			6 点 (13~18) ×2	平成23年2月8日
				砒素、総水銀、アルキル水銀、PCB	層	
		埋立		ジクロロメタン、四塩化炭素	(護岸から 500m)	
		中の		1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン	上層:海面下 1m	
		濁		シス-1,2-ジクロロエチレン	下層:海底面上 2m	
		埋立中の濁り等監視	処	1,1,1-トリクロロエタン、 1,1,2-トリクロロエタン		
		視	分場	トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン		
		(廃	周	1,3-ジクロロプロペン、チウラム、シマジン		
		物如	辺	チオヘ゛ンカルフ゛、ヘ゛ンセ゛ン、 セレン		
		分分		硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素		
		(廃棄物処分場周辺)		フェノール類、銅、亜鉛、溶解性鉄		
		22		溶解性マンガン、全クロム		
				陰イオン界面活性剤、有機燐		
				1,4-ジオキサン		(2回/年)
	底質	一般	項目	粒度組成、含水率、強熱減量	4点(2~5)表層土	平成23年2月8日
埋				化学的酸素要求量(COD)		
<u> </u>				硫化物、全窒素(T·N)		
地				全燐(T-P)、酸化還元電位		
関					1点(15)表層土	
連			般	化学的酸素要求量(COD)		
			項目	   硫化物、全窒素(T·N)		
		廃	目	   全燐(T-P)、酸化還元電位		
		廃棄物:				
		等		   アルキル水銀、総水銀、カドミウム、鉛		
		埋立中		   有機燐、六価クロム、砒素、シアン		
		$\mathcal{O}$		PCB、銅、亜鉛、ふっ化物		
		監視		トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、ヘ゛リリウム		
		·	有	クロム、ニッケル、ハ゛ナシ゛ウム		
		(廃棄物処分場周	害項	有機塩素化合物、ジクロロメタン		
		処処	月目	四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン		
		) 分 場		1,1-ジクロロエチレン		
		眉		シス-1,2-ジクロロエチレン		
		辺		1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン		
				1,3-ジクロロプロペン、チウラム、シマジン		,
				チオヘ゛ンカルフ゛、ヘ゛ンセ゛ン、セレン		(2回/年)

表-1(4) 事後調査の概要(平成23年2月)

	調査区分	調査項目	調査地点等	調査期間等
	大気質	二酸化硫黄(SO <sub>2</sub> )	搬入ルート沿道	平成 23 年 2 月 15 日
		窒素酸化物(NO2,NO)	大阪基地:2点	~21 日
		浮遊粒子状物質(SPM)	(No.2, No.3)	(1週間×4回/年)
ı <del>ş</del> e		風向・風速	搬入ルート沿道	平成23年2月3日~
廃棄			堺基地:2点	9 日
物			(No.1, No.2)	
			泉大津基地:2点	
搬			(A, B)	(1週間×4回/年)
入施	交通量	廃棄物輸送車	搬入ルート	平成 23 年 2 月 16 日
設		一般車	大阪基地:3点	(操業時間帯に実施)
関			(No.1, No.2, No.4)	(4回/年)
連			搬入ルート	平成 23 年 2 月 7 日
圧			堺基地:4点	(操業時間帯に実施)
			(No.1, No.2, No.3, No.4)	
			泉大津基地:3点	
			(A, B, C)	(4回/年)

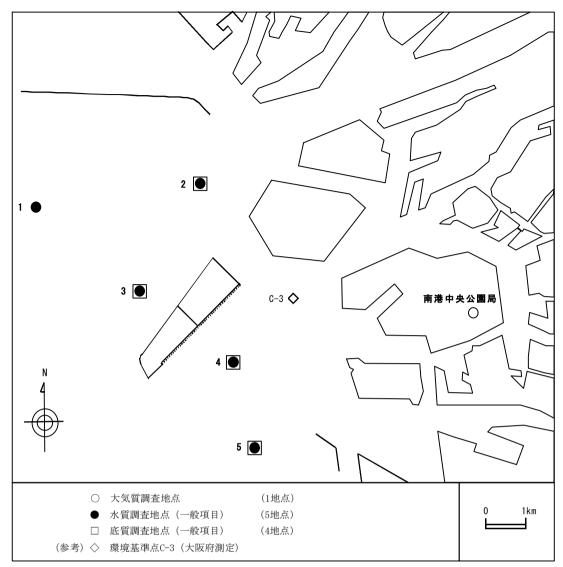


図-1(1) 調査地点(大気質、水質・底質(一般項目))(平成23年2月)

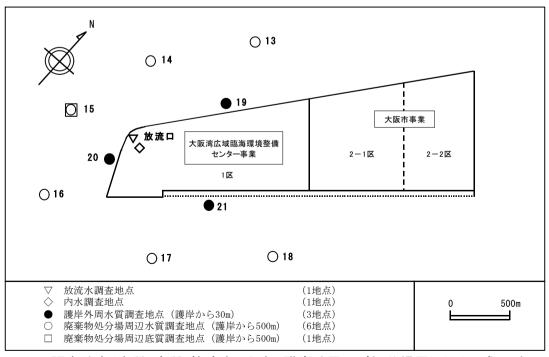


図-1(2) 調査地点(水質・底質(放流水、内水、護岸外周及び処分場周辺))(平成23年2月)

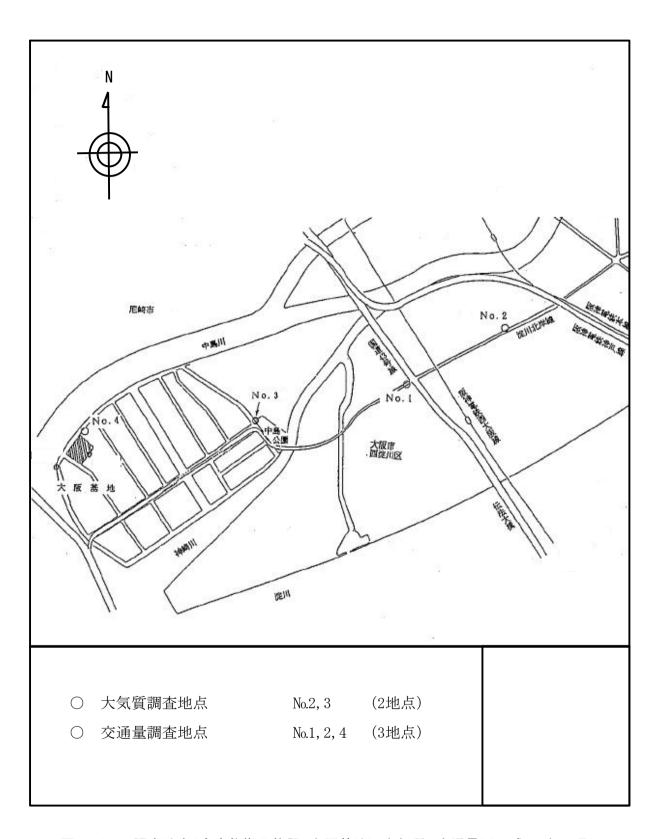


図-1(3) 調査地点(廃棄物搬入施設(大阪基地):大気質、交通量)(平成23年2月)

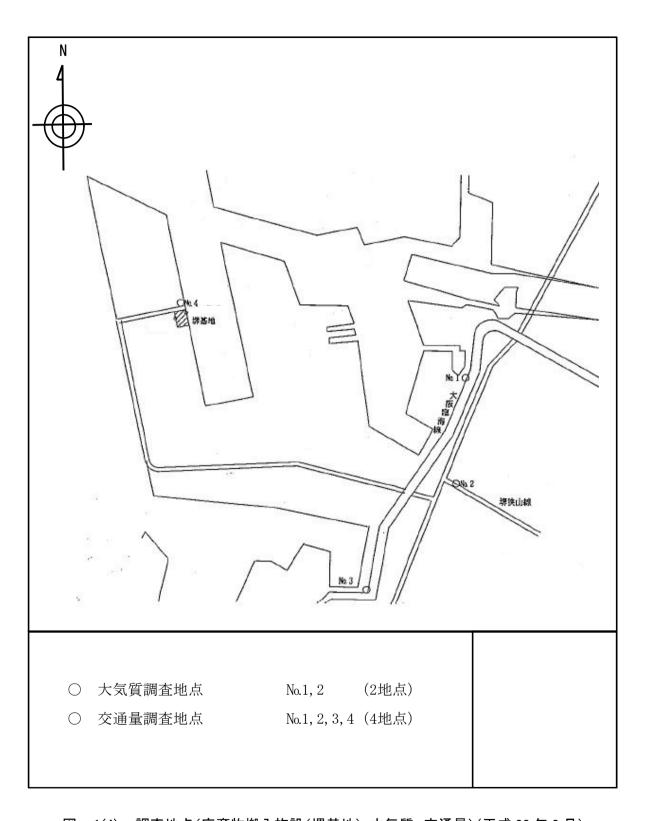


図-1(4) 調査地点(廃棄物搬入施設(堺基地):大気質、交通量)(平成23年2月)

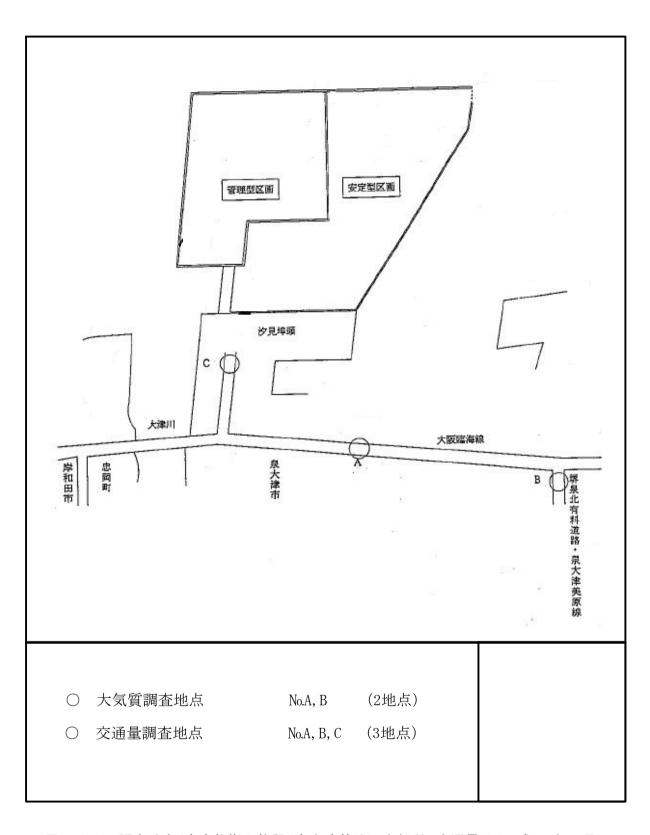
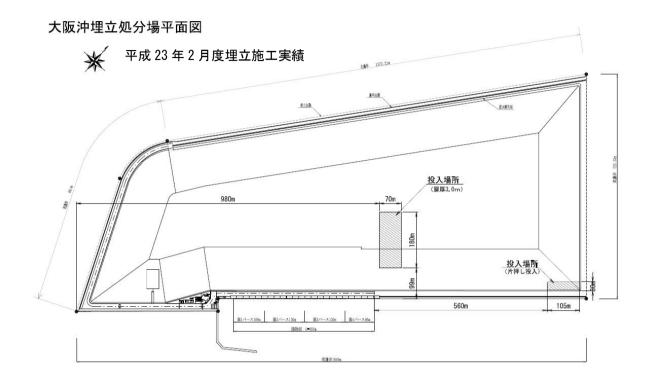


図-1(5) 調査地点(廃棄物搬入施設(泉大津基地):大気質、交通量))(平成23年2月)

# 2. 工事の実施状況

平成 23 年 2 月の工事の実施状況は、図-2 に示すとおりである。



埋立量(m³)	進捗率(%)
881,775	6.3

埋立容量(計画量): 13,975,000 m3

図-2 工事の実施状況 (平成23年2月)

#### 3. 調査結果の概要

#### 3-1. 埋立地関連

#### (1) 大気質

#### 1) 二酸化硫黄 (SO<sub>2</sub>)

二酸化硫黄 $(SO_2)$ の月平均値は、0.007ppm であった。また、日平均値の最高値は0.018ppm、1時間値の最高値は0.031ppm であり、環境基準値(日平均値:0.04ppm、1時間値:0.1ppm)を下回っていた。

#### 2) 二酸化窒素 (NO<sub>2</sub>)

二酸化窒素  $(NO_2)$  の月平均値は、0.036ppm であった。また、日平均値の最高値は 0.062ppm であり、環境基準値(日平均値: $0.04\sim0.06ppm$  のゾーン内またはそれ以下)を上回っていた。日平均値が 0.06ppm を超えた日数は、1 日であった。

#### 3) 浮遊粒子状物質 (SPM)

浮遊粒子状物質(SPM)の月平均値は、 $0.034 mg/m^3$  であった。また、日平均値の最高値は  $0.092 mg/m^3$ 、1 時間値の最高値は  $0.129 mg/m^3$ であり、環境基準値(日平均値:  $0.10 mg/m^3$ 、1 時間値:  $0.20 mg/m^3$ )を下回っていた。

#### (2) 水質 (一般項目)

#### 1) 水素イオン濃度 (pH)

水素イオン濃度 (pH) は上層で 8.2~8.4、下層で 8.0~8.3 の範囲にあり、上層では調査 地点 4 及び 5 において環境基準値 (7.8 以上 8.3 以下) の上限値を上回っていたが、下層で は全ての調査地点で環境基準値の範囲内であった。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 4 (8.4)、調査地点 5 (8.4)であったが、事業実施前の当海域における水質調査の結果(平成 12 年度)は、上層で  $7.7\sim8.6$ であり、いずれもこの範囲内であるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

#### 2) 化学的酸素要求量(COD)

化学的酸素要求量 (COD) は上層で  $2.7\sim3.2$ mg /L、下層で  $1.6\sim2.6$ mg /L の範囲にあり、上層では調査地点 2 及び 5 において環境基準値 (3mg/L) を上回っていたが、下層では全ての調査地点で環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 2(3.2 mg/L)、調査地点 5(3.1 mg/L) であったが、事業実施前の当海域における水質調査の結果(平成 12 年度)は、上層で  $1.6\sim4.9 \text{ mg/L}$  であり、いずれもこの範囲内であるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

#### 3) 溶存酸素量 (DO)

溶存酸素量 (DO) は上層でいずれも 10 mg/L、下層で  $9.0 \sim 9.7 \text{mg/L}$  の範囲にあり、上層、下層共に全ての調査地点で環境基準値(5 mg/L)を満たしていた。

#### 4) 全窒素 (T-N)

全窒素 (T-N) は上層で  $0.67\sim1.4$ mg/L、下層で  $0.28\sim0.48$ mg/L の範囲にあり、上層では全ての調査地点で環境基準値 (0.6mg/L) を上回っていたが、下層では全ての調査地点で環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 1(0.96 mg/L)、調査地点 2(0.89 mg/L)、調査地点 3(1.0 mg/L)、調査地点 4(1.4 mg/L)、調査地点 5(0.67 mg/L) であったが、事業実施前の当海域における水質調査の結果(平成 12年度)は、上層で  $0.46 \sim 2.1 mg/L$  であり、いずれもこの範囲内であるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

#### 5) 全燐 (T-P)

全燐 (T-P) は上層で  $0.040\sim0.055$ mg/L、下層で  $0.025\sim0.037$ mg/L の範囲にあり、上層では調査地点 5 において環境基準値 (0.05mg /L) を上回っていたが、下層では全ての調査地点で環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 5(0.055 mg/L) であったが、事業実施前の当海域における水質調査の結果(平成 12 年度)は、上層で  $0.021 \sim 0.15 mg/L$  であり、この範囲内であるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

#### 6) 濁度

濁度は上層でいずれも2度(カオリン)、下層で1~2度(カオリン)の範囲であった。

#### 7) 浮游物質量 (SS)

浮遊物質量 (SS) は上層でいずれも 1 mg/L、下層で報告下限値未満(< 1 mg/L) $\sim 1 mg/L$ の範囲であった。

#### 8) 10071Na

クppフィルaは上層で3 $\sim$ 6 $\mu$ g/L、下層で1 $\sim$ 4 $\mu$ g/Lの範囲であった。

#### (3) 水質(放流水及び内水)

1) 放流水 (連続測定)

濁度は、0.4~1.2 度(カオリン) (平均値 0.8 度(カオリン)) の範囲であった。

水温は、 $4.4 \sim 8.7$  (平均値 5.8 で) の範囲であった。

pH は、7.8~8.2 の範囲にあり、測定期間を通じて放流水の基準値及び管理目標値(5.0 以上 9.0 以下)の範囲内であった。

COD は、いずれも  $4.2\sim4.4$ mg/L の範囲にあり、測定期間を通じて放流水の基準値 (90mg/L) 及び管理目標値 (40mg/L) を下回っていた。

DO は、No.1 及びNo.2 接触酸化槽において全測定を通じて 10.0mg/L であった。

- \* 水温は、分配槽の温度を測定。
- \* DOについては、測定計設置調整中のため、参考値として接触酸化槽での測定値を掲載。

#### 2) 放流水、内水

①放流水

SS は、 $2.3\sim4.0$ mg/L(平均値 3.1mg/L)の範囲にあり、全測定を通じて放流水の基準値 (60mg/L) 及び管理目標値 (50mg/L) を下回っていた。

FSS は、1.1~1.9mg/L (平均値 1.5mg/L) の範囲であった。

pH は、8.2 であり、放流水の基準値及び管理目標値の範囲内であった。

CODは、11mg/Lであり、放流水の基準値及び管理目標値を下回っていた。

T-N は、2.6mg/L であり、放流水の基準値(120mg/L、日間平均 60mg/L)及び管理目標値(30mg/L)を下回っていた。

T-P は、0.25mg /L であり、放流水の基準値(16mg/L、日間平均 8mg/L)及び管理目標値(4mg/L)を下回っていた。

n-^キサン抽出物質は、報告下限値未満 (<0.5mg/L) であり、放流水の基準値及び管理目標値 (鉱油類含有量 5mg/L、動植物油脂類含有量 30mg/L) を下回っていた。

大腸菌群数は、1個/cm<sup>3</sup>であり、放流水の基準値及び管理目標値(3000個/cm<sup>3</sup>)を下回っていた。

砒素は 0.007 mg/L であった。

セレンは 0.014 mg/L であった。

陰イオン界面活性剤は 0.13mg/L であった。

ほう素は8.0 mg/L であった。

ふっ素は 5.3 mg/L であった。

アンモニア等(アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物)は 1.4 mg/L であった。 f イオキシン類は 0.39 pg-TEQ/L であった。

上記以外の調査項目については、いずれも報告下限値未満であった。

放流水の基準値の定められている項目は、いずれも基準値を下回っていた。

#### ②内水

SS は、8.6~13mg/L (平均値 11mg/L) の範囲であった。

FSS は、4.7~7.2mg/L(平均値 5.9mg/L)の範囲であった。

pH は 9.0、COD は 12mg/L、T-N は 3.0mg/L、T-P は 0.24mg /L、n-^キサン抽出物質は報告下限値未満(<0.5mg /L)、大腸菌群数は 0 個/cm³ であった。

砒素は 0.008 mg/L であった。

ジクロロメタンは 0.082mg/L であった。

セレンは 0.017 mg/L であった。

銅は0.03 mg/Lであった。

溶解性マンガンは 0.11 mg/L であった。

陰イオン界面活性剤は 0.10mg/L であった。

ほう素は8.1mg/Lであった。

ふっ素は 5.6mg/L であった。

アンモニア等は 0.7mg/L であった。

ダイオキシン類は 0.86pg-TEQ/L

上記以外の調査項目については、いずれも報告下限値未満であった。

#### (4) 水質 (護岸外周)

1) 浮遊物質量 (SS)

浮遊物質量(SS)は上層でいずれも報告下限値未満(<1mg/L)であり、下層では報告下限値未満 $\sim1mg/L$ の範囲であった。

#### 2) 不揮発性浮遊物質量(FSS)

不揮発性浮遊物質量(FSS)は上層、下層共に、いずれも報告下限値未満(<1mg/L)であった。

#### 3) 水素イオン濃度 (pH)

水素イオン濃度 (pH) は上層で 8.3~8.4 の範囲、下層でいずれも 8.3 であり、上層では調査地点 20 及び 21 において環境基準値 (7.8 以上 8.3 以下) の上限値を上回っていたが、下層では全ての調査地点で環境基準値の範囲内であった。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 20(8.4)、調査地点 21(8.4)であったが、廃棄物等受入前に実施した当海域周辺(調査地点  $13\sim18$ )における水質調査の結果は、上層で  $8.0\sim8.7$  であり、この範囲内であるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

#### 4) 化学的酸素要求量(COD)

化学的酸素要求量 (COD) は上層で  $2.7\sim4.1$ mg/L、下層で  $2.2\sim3.0$ mg/L の範囲にあり、上層では調査地点 21 において環境基準値(3mg/L)を上回っていたが、下層では全ての調査地点で環境基準値以下であった。

環境基準値を超過した調査地点は、上層における調査地点 21(4.1 mg/L)であったが、廃棄物等受入前に実施した当海域周辺(調査地点  $13 \sim 18$ )における水質調査の結果は、上層で $2.1 \sim 8.1 mg/L$  であり、この範囲内であるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

#### 5) 溶存酸素量 (DO)

溶存酸素量 (DO) は上層でいずれも 10 mg/L、下層で  $9.2 \sim 9.7 \text{mg/L}$  の範囲にあり、上層、下層共に全ての調査地点で環境基準値 (5 mg/L) を満たしていた。

#### 6) 全窒素 (T-N)

全窒素 (T-N) は上層で  $0.42\sim0.85$ mg/L、下層で  $0.25\sim0.37$ mg/L の範囲にあり、上層では調査地点 21 において環境基準値(0.6mg/L)を上回っていたが、下層では全ての調査地点で環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査地点は、上層における調査地点 21 (0.85 mg/L) であったが、廃棄物等受入前に実施した当海域周辺(調査地点  $13 \sim 18$ )における水質調査の結果は、上層で  $0.40 \sim 1.4 mg/L$  であり、この範囲内であるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

#### 7) 全燐 (T-P)

全燐 (T-P) は上層で  $0.044\sim0.054$ mg/L、下層で  $0.031\sim0.040$ mg/L の範囲にあり、上層では調査地点 19 において環境基準値 (0.05mg/L) を上回っていたが、下層では全ての調査地点で環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査地点は、上層における調査地点 19 (0.054 mg/L) であったが、廃棄物等受入前に実施した当海域周辺(調査地点  $13 \sim 18$ )における水質調査の結果は、上層で  $0.033 \sim 0.18 \text{mg/L}$  であり、この範囲内であるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

#### 8) n-ヘキサン抽出物質

n-ヘキサン抽出物質は全ての調査地点で報告下限値未満 (<0.5mg/L) であり、環境基準値 (検出されないこと) を満たしていた。

#### 9) 大腸菌群数

大腸菌群数は報告下限値未満(<2MPN/100mL) $\sim4.5\times10^{\circ}MPN/100mL$ の範囲であった。

#### 10) 健康項目等

砒素は上層で  $0.001\sim0.002$ mg/L の範囲であり、下層でいずれも 0.002mg/L であった。 亜鉛は上層で  $0.013\sim0.016$ mg/L、下層  $0.011\sim0.013$ mg/L の範囲であった。

溶解性マンガンは上層、下層共に、報告下限値未満(<0.01mg/L) $\sim0.01$ mg/L の範囲であった。

陰イヤン界面活性剤は上層でいずれも 0.01 mg/L、下層で報告下限値未満(<0.01 mg/L)  $\sim$  0.01 mg/L の範囲であった。

ほう素は上層でいずれも 2.3mg/L、下層で 2.4~2.5mg/L の範囲であった。

ふっ素は上層でいずれも 1.1mg/L、下層で  $1.0\sim1.1$ mg/L の範囲であった。

アンモニア等 (アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物) は上層で  $0.19\sim0.48$ mg/L、下層で  $0.10\sim0.12$ mg/L の範囲であった。

 $ダイオキシン類は0.044\sim0.053pg-TEQ/L$ の範囲であった。

上記以外の調査項目については、いずれも報告下限値未満であった。

基準値等の定められている項目は、全調査地点における上層、下層共に、いずれも基準値等を下回っていた。

#### (5) 水質(処分場周辺)

1) 濁度

濁度は上層で1~3度(カオリン)、下層で1~2度(カオリン)の範囲であった。

#### 2) 浮遊物質量 (SS)

浮遊物質量(SS)は上層、下層共に、報告下限値未満(<1mg/L) $\sim1mg/L$  の範囲であった。

#### 3) 不揮発性浮游物質量(FSS)

不揮発性浮遊物質量(FSS)は上層、下層共に、いずれも報告下限値未満 (<1 mg/L) であった。

#### 4) 水素イオン濃度 (pH)

水素イオン濃度(pH)は上層で  $8.3\sim8.4$ 、下層で  $8.2\sim8.3$  の範囲にあり、上層では調査 地点 13、15、16 及び 18 において環境基準値(7.8 以上 8.3 以下)の上限値を上回っていた が、下層では全ての調査地点で環境基準値の範囲内であった。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 13(8.4)、調査地点 15(8.4)、調査地点 16(8.4)、調査地点 18(8.4) であったが、廃棄物等受入前に実施した当海域における水質調査の結果は、上層で  $8.0\sim8.7$  であり、この範囲内であるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

#### 5) 化学的酸素要求量(COD)

化学的酸素要求量 (COD) は上層で  $2.3\sim3.3$ mg/L、下層で  $1.8\sim2.4$ mg/L の範囲にあり、上層では調査地点 14 及び 17 において環境基準値 (3mg/L) を上回っていたが、下層では全ての調査地点で環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査地点は、上層における調査地点 14 ( $3.3 \,\mathrm{mg/L}$ )、調査地点 17 ( $3.3 \,\mathrm{mg/L}$ ) であったが、廃棄物等受入前に実施した当海域における水質調査の結果は、上層で  $2.1 \,\mathrm{\sim}\, 8.1 \,\mathrm{mg/L}$  であり、この範囲内であるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

#### 6) 溶存酸素量 (DO)

溶存酸素量 (DO) は上層で  $10\sim11$ mg/L、下層で  $7.6\sim9.8$ mg/L の範囲にあり、上層、下層共に全ての調査地点で環境基準値(5mg/L)を満たしていた。

#### 7) 全窒素 (T-N)

全窒素 (T-N) は上層で  $0.71\sim1.4$ mg/L、下層で  $0.33\sim1.1$ mg/L の範囲にあり、上層では 全ての調査地点において環境基準値(0.6mg/L)を上回っていたが、下層では調査地点 15において環境基準値を上回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 13 (0.92 mg/L)、調査地点 14 (1.4 mg/L)、調査地点 15 (1.1 mg/L)、調査地点 16 (0.71 mg/L)、調査地点 17 (1.1 mg/L)、調査地点 18 (1.0 mg/L)、下層における調査地点 15 (1.1 mg/L) であった。廃棄物等受入前に実施した当海域における水質調査の結果は、上層で  $0.40 \sim 1.4 mg/L$ 、下層で  $0.18 \sim 0.79 mg/L$  であり、下層の調査地点 15 以外についてはこの範囲内であった。

下層の調査地点 15 についても、環境基準点 c - 3 の過去 10 年間(平成 12 年度~平成 21 年度)の測定結果(下層で 0.16~1.3mg/L)の範囲内であることから、本事業の影響によるものではないと考えられる。

#### 8) 全燐 (T-P)

全燐 (T-P) は上層で  $0.037\sim0.055$ mg/L、下層で  $0.025\sim0.040$ mg/L の範囲にあり、上層では調査地点 13 及び 18 において環境基準値(0.05mg/L)を上回っていたが、下層では全ての調査地点で環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 13(0.055 mg/L)、調査地点 18(0.053 mg/L)であったが、廃棄物等受入前に実施した当海域における水質調査の結果は、上層で  $0.033 \sim 0.18 mg/L$  であり、この範囲内であるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

#### 9) 10071Na

#### 10) n-ヘキサン抽出物質

n-ヘキサン抽出物質は全ての調査地点で報告下限値未満 (<0.5mg/L) であり、環境基準値 (検出されないこと) を満たしていた。

#### 11) 大腸菌群数

大腸菌群数は  $4.5 \times 10^{\circ} \sim 2.2 \times 10^{\circ} MPN/100 mL$  の範囲であった。

#### 12) 健康項目等

砒素は上層、下層共に、いずれも 0.002mg/L であった。

硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素は、上層で  $0.17\sim0.37$ mg/L の範囲であり、下層でいずれも報告下限値未満(<0.08mg/L)であった。

銅は上層で報告下限値未満(<0.005mg/L) $\sim0.010$ mg/L、下層で報告下限値未満 $\sim0.006$ mg/L の範囲であった。

亜鉛は上層で 0.013~0.039mg/L、下層で 0.011~0.016mg/L の範囲であった。

溶解性マンガンは上層で報告下限値未満(<0.01mg/L) $\sim0.01$ mg/L の範囲であり、下層でいずれも報告下限値未満であった。

陰イオン界面活性剤は上層で  $0.01\sim0.02$ mg/L、下層で報告下限値未満(<0.01mg /L) $\sim$  0.01mg/L の範囲であった。

上記以外の調査項目については、いずれも報告下限値未満であった。

環境基準値等の定められている項目は、全調査地点における上層、下層ともに、いずれも 基準値以下であった。

#### (6) 底質 (一般項目)

化学的酸素要求量 (COD) は  $18\sim31$ mg/g 乾泥、硫化物は  $0.39\sim0.70$ mg/g 乾泥、全窒素 (T-N) は  $1.6\sim2.8$ mg/g 乾泥、全燐 (T-P) は  $0.45\sim0.64$ mg/g 乾泥の範囲であった。

#### (7) 底質(処分場周辺)

化学的酸素要求量 (COD) は 31 mg/g 乾泥、硫化物は 0.45 mg/g 乾泥、全窒素 (T-N) は 2.6 mg/g 乾泥、全燐 (T-P) は 0.51 mg/g 乾泥であった。

総水銀は 0.11mg/kg 乾泥、PCB は 0.16mg/kg 乾泥であり、いずれも基準値以下であった。

#### 3-2. 廃棄物搬入施設関連

#### (1) 大気質

- 1) 大阪基地
  - ア) 大阪池田線沿道の測定点 (No.2)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

なお、二酸化窒素においては、 $0.04\sim0.06$ ppm のゾーン内の基準適合が 2 日あった。また、調査期間中の主風向は北北西であり、平均風速は 1.9m/sec であった。

イ) 中島公園近傍の測定点(№.3)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

なお、二酸化窒素においては、 $0.04\sim0.06$ ppm のゾーン内の基準適合が1日あった。また、調査期間中の主風向は北北東であり、平均風速は2.3m/sec であった。

#### 2) 堺基地

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No.1)

調査期間中の二酸化硫黄及び浮遊粒子状物質は、環境基準値を下回る結果であった。

二酸化窒素においては、日平均値が 0.06ppm を超えた日数が 3 日あり、0.04~0.06ppm のゾーン内の基準適合が 4 日あった。日平均値が 0.06ppm を超えた理由は、調査地点周辺のバックグラウンド濃度が上昇したためと考えられる。[2月3日:0.086ppm,4日:0.072ppm,

5日:0.090ppm;環境省大気汚染広域監視システム石津測定局]

また、調査期間中の主風向は西南西であり、平均風速は 0.7m/sec であった。

イ) 堺狭山線沿道の測定点(№.2)

調査期間中の二酸化硫黄及び浮遊粒子状物質は、環境基準値を下回る結果であった。

二酸化窒素においては、日平均値が 0.06ppm を超えた日数が 2 日あり、0.04~0.06ppm のゾーン内の基準適合が 3 日あった。日平均値が 0.06ppm を超えた理由は、測定点 (No.1) と同様に、調査地点周辺のバックグラウンド濃度が上昇したためと考えられる。

また、調査期間中の主風向は西南西であり、平均風速は 1.3m/sec であった。

#### 3) 泉大津基地

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. A)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

なお、二酸化窒素においては、 $0.04\sim0.06$ ppm のゾーン内の基準適合が 4 日あった。また、調査期間中の主風向は西南西であり、平均風速は 1.7m/sec であった。

イ)泉大津美原線沿道の測定点(No. B)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

なお、二酸化窒素においては、 $0.04\sim0.06$ ppm のゾーン内の基準適合が 4 日あった。また、調査期間中の主風向は南西であり、平均風速は 1.0m/sec であった。

#### (2) 交通量

#### 1) 大阪基地

#### ア) 大阪池田線沿道の測定点 (No.1)

時間交通量は 1,261~1,716 台、廃棄物車の時間交通量は 1~14 台で推移し、測定日の 廃棄物車総交通量は 59 台/10hr で、総交通量(13,814 台/10hr)に占める割合は 0.4%で あった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物車の割合は小さいものと考え られる。

#### イ) 大阪池田線沿道の測定点 (No.2)

時間交通量は 1,032~1,845 台、廃棄物車の時間交通量は 0~5 台で推移し、測定日の 廃棄物車総交通量は 29 台/10hr で、総交通量(13,941 台/10hr)に占める割合は 0.2%で あった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物車の割合は小さいものと考え られる。

#### ウ) 大阪基地近傍の測定点 (No.4)

時間交通量は  $96\sim255$  台、廃棄物車の時間交通量は  $0\sim53$  台で推移し、測定日の廃棄物車総交通量は 219 台/10hr で、総交通量(1,843 台/10hr)に占める割合は 11.9%であった。

#### 2) 堺基地

#### ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No.1)

時間交通量は 2,166~3,144 台、廃棄物車の時間交通量は 0~35 台で推移し、測定日の 廃棄物車総交通量は 134 台/10hr で、総交通量(26,553 台/10hr)に占める割合は 0.5% であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物車の割合は小さいものと考 えられる。

#### イ) 堺狭山線沿道の測定点 (No.2)

時間交通量は 1,219~1,682 台、廃棄物車の時間交通量は 0~7 台で推移し、測定日の 廃棄物車総交通量は 39 台/10hr で、総交通量(14,569 台/10hr)に占める割合は 0.3%で あった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物車の割合は小さいものと考え られる。

#### ウ) 大阪臨海線沿道の測定点 (No.3)

時間交通量は 2,077~3,172 台、廃棄物車の時間交通量は 1~32 台で推移し、測定日の 廃棄物車総交通量は 180 台/10hr で、総交通量(25,678 台/10hr)に占める割合は 0.7% であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物車の割合は小さいものと考 えられる。

#### エ) 堺基地近傍の測定点 (No.4)

時間交通量は 32~218 台、廃棄物車の時間交通量は 2~76 台で推移し、測定日の廃棄物車総交通量は 366 台/9hr で、総交通量(857 台/9hr)に占める割合は 42.7%であった。

#### 3) 泉大津基地

#### ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. A)

時間交通量は 2,403~4,310 台、廃棄物車の時間交通量は 1~48 台で推移し、測定日の 廃棄物車総交通量は 196 台/10hr で、総交通量(30,706 台/10hr)に占める割合は 0.6% であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物車の割合は小さいものと考 えられる。

#### イ) 泉大津美原線沿道の測定点 (No. B)

時間交通量は 739~1,231 台、廃棄物車の時間交通量は 0~8 台で推移し、測定日の廃棄物車総交通量は 33 台/10hr で、総交通量(9,317 台/10hr)に占める割合は 0.4%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物車の割合は小さいものと考えられる。

#### ウ) 泉大津基地近傍の測定点 (No. C)

時間交通量は  $74\sim353$  台、廃棄物車の時間交通量は  $0\sim32$  台で推移し、測定日の廃棄物車総交通量は 138 台/10hr で、総交通量(2,656 台/10hr)に占める割合は 5.2%であった。

# 《参考》

# ■環境基準値等(本報告関係分)

## 1. 環境基準

# (1) 大気質

項目	基準値
二酸化硫黄	1 時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、
(SO <sub>2</sub> )	1 時間値が0.1ppm以下であること。
二酸化窒素	1 時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでの
(NO <sub>2</sub> )	ゾーン内又はそれ以下であること。
浮遊粒子状物質	1時間値の1日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup> 以下であり、かつ、
(SPM)	1時間値が0.20mg/m <sup>3</sup> 以下であること。

# (2) 水質 (海域)

類型	項目	基準値
	水素イオン濃度 (pH)	7.8 以上 8.3 以下
D	化学的酸素要求量 (COD)	3mg/L 以下
В	溶存酸素量 (DO)	5mg/L 以上
	n-ヘキサン抽出物質(油分等)	検出されないこと
ш	全窒素 (T-N)	0.6mg/L 以下
Ш	全燐 (T-P)	0.05mg/L 以下

注:水素イオン濃度、化学的酸素要求量、溶存酸素量及びn-ヘキサン抽出物質の基準値は日間平均値、全 窒素及び全燐の基準値は年間平均値である。

# (3) 水質(処分場周辺)

調査項目	基 準 値	環境保全目標値 <sup>注)</sup>	報告下限値	
カドミウム	0.01mg	0.01mg/L以下		
全シアン	検出さ	れないこと	0.1mg/L	
鉛	0.01mg	/L以下	0.002mg/L	
六価クロム	0.05mg	/L以下	0.01mg/L	
砒素	0.01mg	/L以下	0.001mg/L	
総水銀	0. 0005	mg/L以下	0.0005mg/L	
アルキル水銀	検出さ	れないこと	0.0005mg/L	
РСВ	検出され	れないこと	0.0005mg/L	
ジクロロメタン	0.02mg	/L以下	0.002mg/L	
四塩化炭素	0.002m	g/L以下	0.0002mg/L	
1, 2-ジクロロエタン	0.004m	g/L以下	0.0004mg/L	
1,1-ジクロロエチレン	0.1mg/	L	0.002mg/L	
シス-1, 2-ジクロロエチレン	0.04mg	/L以下	0.004mg/L	
1,1,1-トリクロロエタン	1mg/L以	人下	0.0005mg/L	
1,1,2-トリクロロエタン	0.006mg	g/L以下	0.0006mg/L	
トリクロロエチレン	0.03mg	/L以下	0.002mg/L	
テトラクロロエチレン	0.01mg	/L以下	0.0005mg/L	
1, 3-ジクロロプロペン	0.002m	g/L以下	0.0002mg/L	
チウラム	0.006m	g/L以下	0.0006mg/L	
シマジン	0.003mg	g/L以下	0.0003mg/L	
チオベンカルブ	0.02mg	/L以下	0.002mg/L	
ベンゼン	0.01mg	/L以下	0.001mg/L	
セレン	0.01mg	/L以下	0.002mg/L	
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10mg/L	以下	0.08mg/L	
フェノール類	_	0.01mg/L以下	0.005mg/L	
銅	_	0.02mg/L以下	0.005mg/L	
亜鉛	- 0.1mg/L以下		0.001mg/L	
溶解性鉄	_		0.08mg/L	
溶解性マンガン	_		0.01mg/L	
全クロム	- 1.0mg/L以下		0.03mg/L	
陰イオン界面活性剤	- 0.1mg/L以下		0.01mg/L	
有機燐		0.1mg/L		
1,4-ジオキサン	_	0.05mg/L以下	0.005mg/L	

注:環境保全目標値は、「大阪湾の水質等に係る環境保全目標(大阪府)」を示す。

## 2. 規制基準等

(1) 水質(放流水・一般項目)

処分場	項目	基準値	管理目標値
	水素イオン濃度(pH)	5.0 以上 9.0 以下	同左
krkr	化学的酸素要求量 (COD)	90mg/L 以下	40mg/L
管理	浮遊物質量 (SS)	60mg/L 以下	50mg/L
型最	室素含有量 (T-N)	120mg/L (日間平均60mg/L ) 以下	30mg/L
終処	燐含有量 (T-P)	16mg/L (日間平均 8mg/L ) 以下	4mg/L
分場	ノルマルヘキサン抽出物質 含有量 (n-ヘキサン抽出物質)	鉱油類含有量 : 5mg/L以下 動植物油脂類含有量 : 30mg/L以下	同左
	大腸菌群数	日間平均 3000個/cm <sup>3</sup> 以下	同左

注:放流水の基準値は、一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を 定める省令別表第一より抜粋。

#### (2) 水質(放流水·健康項目)

調査項目	基 準 値 <sup>注1)</sup>	管理目標値	報告下限値
カドミウム	0.1mg/L以下		0.005mg/L
全シアン	1mg/L以下		0.025mg/L
鉛	0.1mg/L以	下	0.01mg/L
六価クロム	0.5mg/L以	下	0.02mg/L
砒素	0.1mg/L以	下	0.005mg/L
総水銀	0.005mg/L	以下	0.0005mg/L
アルキル水銀	検出された	ないこと	0.0005mg/L
РСВ	0.003mg/L	以下	0.0005mg/L
ジクロロメタン	0.2mg/L以	下	0.002mg/L
四塩化炭素	0.02mg/L및	人下	0.002mg/L
1,2-ジクロロエタン	0.04mg/L및	<b>人下</b>	0.002mg/L
1, 1-ジクロロエチレン	0.2mg/L以	下	0.002mg/L
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.4mg/L以	下	0.002mg/L
1, 1, 1-トリクロロエタン	3mg/L以下		0.002mg/L
1, 1, 2-トリクロロエタン	0.06mg/L및	人下	0.002mg/L
トリクロロエチレン	0.3mg/L以下		0.002mg/L
テトラクロロエチレン	0.1mg/L以	下	0.002mg/L
1, 3-ジクロロプロペン	0.02mg/LL	以下	0.002mg/L
チウラム	0.06mg/Lይ	人下	0.006mg/L
シマジン	0.03mg/LL	以下	0.003mg/L
チオベンカルブ	0.2mg/L以	下	0.02mg/L
ベンゼン	0.1mg/L以	下	0.002mg/L
セレン	0.1mg/L以	下	0.005mg/L
フェノール類	5mg/L以下		0.025mg/L
銅	3mg/L以下		0.02mg/L
亜鉛	2mg/L以下		0.02mg/L
溶解性鉄	10mg/L以 <sup>-</sup>	ř.	0.02mg/L
溶解性マンガン	10mg/L以下		0.01mg/L
全クロム	2mg/L以下		0.02mg/L
陰イオン界面活性剤	_		0.1mg/L
有機燐	1mg/L以下		0.05mg/L
ほう素	230mg/L以下		0.1mg/L
ふっ素	15mg/L以下		0.1mg/L
アンモニア等 <sup>注2)</sup>	200mg/L以下	0.3mg/L	
ダイオキシン類	10pg-TEQ/L以下		JIS K 0312に よる。

注:1. 放流水の基準値は、一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を 定める省令別表第一より抜粋。

<sup>2. 「</sup>アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸性化合物及び硝酸化合物」を示す。 排水基準値は、アンモニア性窒素に0.4 を乗じたもの、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素の合計量が 200 mg/L以下であることを示す。なお、各測定値のいずれもが報告下限値未満 (<0.1mg/L) の 場合、合計値は報告下限値未満 (<0.3mg/L) とする。各測定値のいずれかが報告下限値以上の 場合は、報告下限値未満の測定値については、報告下限値を測定値として合算を行う。

#### (3) 水質 (護岸外周)

調査項目	基準値注1)	環境保全目標値 <sup>注2)</sup>	報告下限値
カドミウム(Cd)	0.01mg/	/L以下	0.001mg/L
全シアン(CN)	検出され	れないこと	0.1mg/L
鉛(Pb)	0.01mg/	L以下	0.002mg/L
六価クロム(Cr6+)	0.05mg/	L以下	0.01mg/L
砒素(As)	0.01mg/	/L以下	0.001mg/L
総水銀(T-Hg)	0.0005n	ng/L以下	0.0005mg/L
アルキル水銀	検出され	れないこと	0.0005mg/L
РСВ	検出され	れないこと	0.0005mg/L
ジクロロメタン	0.02mg/	L以下	0.002mg/L
四塩化炭素	0.002mg	g/L以下	0.0002mg/L
1,2-ジクロロエタン	0.004mg	g/L以下	0.0004mg/L
1,1-ジクロロエチレン	0.02mg/	/L以下	0.002mg/L
シス-1, 2-ジクロロエチレン	0.04mg/	L以下	0.004mg/L
1,1,1-トリクロロエタン	1mg/L以	、下	0.0005mg/L
1,1,2-トリクロロエタン	0.006mg	g/L以下	0.0006mg/L
トリクロロエチレン	0.03mg/	L以下	0.002mg/L
テトラクロロエチレン	0.01mg/	L以下	0.0005mg/L
1,3-ジクロロプロペン	0.002mg	g/L以下	0.0002mg/L
チウラム	0.006mg	g/L以下	0.0006mg/L
シマジン	0.003mg	g/L以下	0.0003mg/L
チオベンカルブ	0.02mg/	L以下	0.002mg/L
ベンゼン	0.01mg/	L以下	0.001mg/L
セレン(Se)	0.01mg/	L以下	0.002mg/L
フェノール類	_	0.01mg/L以下	0.005mg/L
銅(Cu)	_	0.02mg/L以下	0.005mg/L
亜鉛(Zn)	_	0.1mg/L以下	0.001mg/L
溶解性鉄(sol-Fe)		_	0.08mg/L
溶解性マンガン(sol-Mn)		_	0.01mg/L
全クロム(T-Cr)	- 1.0mg/L以下		0.03mg/L
陰イオン界面活性剤(MBAS)	- 0.1mg/L以下		0.01mg/L
有機燐	_		0.1mg/L
ほう素	海域については基準値は適用しない		0.1mg/L
ふっ素(F)	海域については基準値は適用しない		0.1mg/L
アンモニア等 <sup>注3)</sup>	_		0.09mg/L
1,4-ジオキサン	_	0.05mg/L以下	0.005mg/L
ダイオキシン類	1pg-TEG	2/L以下	JIS K 0312によ る。

- 注:1.護岸外周の基準値は、一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準 を定める省令別表第二、及び一部(ほう素及びふっ素)については環境基準より抜粋。
  - 2. 環境保全目標値は、「大阪湾の水質等に係る環境保全目標(大阪府)」を示す。
  - 3.「アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸性化合物及び硝酸化合物」を示す。 測定結果は、アンモニア性窒素に0.4を乗じたもの、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素の合計量とし、 各測定値のいずれもが報告下限値未満(アンモニア性窒素:<0.01mg/L、亜硝酸性窒素:<0.04mg/L、 硝酸性窒素:<0.04mg/L)の場合、合計値は報告下限値未満(<0.09mg/L)とする。各測定値の いずれかが報告下限値以上の場合は、報告下限値未満の測定値については報告下限値を測定値と して合算を行う。

#### (4) 底質

調査項目	環境保全目標値 <sup>注)1</sup>	報告下限値	
総水銀	(25mg/kg乾泥) <sup>注)2</sup>	0.01mg/kg乾泥	
PCB	10mg/kg乾泥	0.01mg/kg乾泥	

- 注:1. 大阪湾の水質等に係る環境保全目標;大阪府
  - 2. 大阪府では、「底質の暫定除去基準について」(昭和50年10月28日環水管第 119号水質保全局長通知)に定める基準に該当しないこととしており、本通知に定められている水銀を含む底質の暫定除去基準等は、海域においては次式により算出した値(C)以上とし、河川及び湖沼においては25ppm以上とされているが、ここでは、河川及び湖沼の値25ppmを準用することとする。

$$C=0. \ 1 \ 8 \times \frac{\Delta \, H}{J} \times \frac{1}{S} \quad (p \ p \ m) \qquad \left\{ \begin{array}{l} \Delta \, H \ = \ \Psi 均 潮 \rat{\rat{\it E}} \ (m) \\ J \ = \ \hbox{溶出率} \\ S \ = \ \hbox{安全率} \end{array} \right.$$

# Ⅱ 事後調査結果

# 大気質測定結果総括表[平成23年2月分]

項	測 定 局	南港中央公園
_	有効測定日数(日)	28
一酸	日平均値が0.04ppmを超えた日数(日)	0
化硫	測定時間数 (時間)	669
黄	1 時間値が0.1ppmを超えた時間数(時間)	0
	有効測定日数 (日)	28
_	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数(日)	9
酸似	日平均値が0.06ppmを超えた日数(日)	1
化窒素	測定時間数 (時間)	670
素	1 時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数(時間)	0
	1 時間値が0.2ppmを超えた時間数(時間)	0
浮遊	有効測定日数 (日)	28
世 粒 子	日平均値が0.10mg/m³を超えた日数(日)	0
状	測定時間数 (時間)	670
物質	1 時間値が0.20mg/m³を超えた時間数 (時間)	0
	備考	

二酸化硫黄測定結果[平成23年2月分]

測 定 局		南港中央公園	
項目		日平均値 (ppm) 1 時間値の 最高値 (ppm)	
日	1 (火) 2 (水) 3 (木) 4 (金) 5 (土)	0. 007 0. 008 0. 008 0. 011 0. 018	0. 008 0. 008 0. 008 0. 025 0. 031
	6 (日) 7 (月) 8 (火) 9 (水) 10 (木)	0. 011 0. 010 0. 009 0. 008 0. 004	0. 019 0. 018 0. 021 0. 023 0. 012
пи	11 (金) 12 (土) 13 (日) 14 (月) 15 (火)	0. 002 0. 003 0. 002 0. 003 0. 004	0. 004 0. 010 0. 005 0. 006 0. 009
別	16 (水) 17 (木) 18 (金) 19 (土) 20 (日)	0. 010 0. 005 0. 003 0. 007 0. 005	0. 024 0. 010 0. 006 0. 016 0. 012
	21 (月) 22 (火) 23 (水) 24 (木) 25 (金)	0. 005 0. 009 0. 012 0. 007 0. 007	0. 012 0. 022 0. 025 0. 017 0. 015
値	26 (土) 27 (日) 28 (月)	0. 006 0. 007 0. 003	0. 014 0. 014 0. 006
有多	动測定日数 (日)	28	
測 定 時 間 (時間)		669	
月 平 均 値 (ppm)		0.007	
日平均値の最高値 (ppm)		0.018	
1時間値の最高値 (ppm)1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)		0. 031	
日平均値が0.04ppmを超えた日 数 (日)		0	

注:1日の測定時間が20時間未満であれば()書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

#### 大気質様式第3号(埋立地関連)

一酸化窒素測定結果[平成23年2月分]

測 定 局		南港中央公園		
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	
Ħ	1 (火) 2 (水) 3 (木) 4 (金) 5 (土)		0. 012 0. 060 0. 064 0. 097 0. 075	0. 057 0. 130 0. 198 0. 339 0. 171
	6 (日) 7 (月) 8 (火) 9 (水) 10 (木)		0. 009 0. 014 0. 041 0. 009 0. 006	0. 040 0. 094 0. 159 0. 025 0. 016
別	11 (金) 12 (土) 13 (日) 14 (月) 15 (火)		0. 002 0. 030 0. 001 0. 024 0. 008	0. 004 0. 093 0. 002 0. 065 0. 030
	16 (水) 17 (木) 18 (金) 19 (土) 20 (日)		0. 049 0. 028 0. 004 0. 007 0. 005	0. 142 0. 065 0. 012 0. 024 0. 016
値	21 (月) 22 (火) 23 (水) 24 (木) 25 (金)		0. 022 0. 031 0. 043 0. 042 0. 037	0. 140 0. 083 0. 122 0. 112 0. 159
	26 (土) 27 (日) 28 (月)		0. 003 0. 004 0. 033	0. 008 0. 022 0. 167
有多			28	
測	測 定 時 間 (時間)		670	
月	月 平 均 値 (ppm)		0. 027	
日平	日平均値の最高値 (ppm)		0. 097	
1時	間値の最高値	(ppm)	0. 339	

注:1日の測定時間が20時間未満であれば()書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

二酸化窒素測定結果[平成23年2月分]

測 定 局		南港中央公園	
	項目	日平均値 (ppm)	1 時間値の 最高値 (ppm)
П	1 (火) 2 (水) 3 (木) 4 (金) 5 (土)	0. 027 0. 045 0. 049 0. 054 0. 062	0. 047 0. 053 0. 061 0. 068 0. 072
	6 (日) 7 (月) 8 (火) 9 (水) 10 (木)	0. 039 0. 036 0. 046 0. 030 0. 021	0. 061 0. 054 0. 065 0. 047 0. 032
別	11 (金) 12 (土) 13 (日) 14 (月) 15 (火)	0. 016 0. 024 0. 010 0. 038 0. 025	0. 038 0. 047 0. 025 0. 049 0. 043
	16 (水) 17 (木) 18 (金) 19 (土) 20 (日)	0. 053 0. 050 0. 021 0. 030 0. 025	0. 074 0. 068 0. 033 0. 053 0. 045
値	21 (月) 22 (火) 23 (水) 24 (木) 25 (金)	0. 034 0. 048 0. 056 0. 047 0. 030	0. 062 0. 066 0. 066 0. 062 0. 046
	26 (土) 27 (日) 28 (月)	0. 023 0. 032 0. 035	0. 057 0. 057 0. 061
有多		2	8
測	定 時 間 (時間)	670	
月	平 均 値 (ppm)	0.036	
日平均値の最高値 (ppm)		0.062	
1 時間値の最高値 (ppm) 1 時間値が0. 2ppmを超えた時間数		0.074	
(時間) 1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の		0	
時間数 (時間) 日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)		1	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下 の日数 (日)		9	

注:1日の測定時間が20時間未満であれば()書にする。 その場合、日平均値の集計の対象としない。

窒素酸化物(NO+NO2)測定結果[平成23年2月分]

測 定 局		南港中央公園		
	項目	日平 (ppm)	均値 NO <sub>2</sub> / (NO+NO <sub>2</sub> )( %)	1時間値の 最高値 (ppm)
日	1 (火) 2 (水) 3 (木) 4 (金) 5 (土)	0. 039 0. 104 0. 113 0. 151 0. 137	46. 0 48. 0 52. 0 63. 0 67. 0	0. 104 0. 174 0. 247 0. 398 0. 232
	6 (日) 7 (月) 8 (火) 9 (水) 10 (木)	0. 049 0. 050 0. 087 0. 039 0. 027	24. 0 22. 0 33. 0 26. 0 19. 0	0. 093 0. 148 0. 224 0. 061 0. 044
別	11 (金) 12 (土) 13 (日) 14 (月) 15 (火)	0. 018 0. 053 0. 011 0. 061 0. 033	38. 0 6. 0 25. 0 16. 0 43. 0	0. 041 0. 130 0. 026 0. 107 0. 068
נינ <i>ל</i>	16 (水) 17 (木) 18 (金) 19 (土) 20 (日)	0. 102 0. 078 0. 025 0. 037 0. 030	50. 0 28. 0 12. 0 52. 0 14. 0	0. 216 0. 130 0. 043 0. 076 0. 054
	21 (月) 22 (火) 23 (水) 24 (木) 25 (金)	0. 056 0. 079 0. 099 0. 089 0. 066	20. 0 63. 0 66. 0 49. 0 9. 0	0. 201 0. 143 0. 186 0. 174 0. 205
値	26 (土) 27 (日) 28 (月)	0. 026 0. 037 0. 067	39. 0 53. 0 16. 0	0. 065 0. 075 0. 228
有多	効 測 定 日 数 (日)		28	
測	定 時 間 (時間)	670		
月 平 均 値 (ppm)		0.063		
	均値の最高値(ppm) ・間値の最高値(ppm)	0. 151 0. 398		
	Fpi 他 NO <sub>2</sub> /(NO+NO <sub>2</sub> ) (%)	0. 398 57. 1		

- 注:1.1日の測定時間が20時間未満であれば()書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。
  - $2. NO_2/(NO+NO_2)$ の算定方法は、下記のとおりである。
    - 日(月)平均值NO<sub>2</sub>/(NO+NO<sub>2</sub>)
      - =(NO及びNO2が同時測定されている時間の

NO2濃度の日(月)間にわたる総和)/

(NO及びNO2が同時測定されている時間の

N0+N0<sub>2</sub>濃度の日(月)間にわたる総和)

浮遊粒子状物質測定結果[平成23年2月分]

測 定 局		南港中央公園	
項目		日平均値 (mg/m³) 1時間値の 最高値 (mg/m³)	
Ħ	1 (火) 2 (水) 3 (木) 4 (金) 5 (土)	0. 025 0. 043 0. 048 0. 061 0. 092	0. 049 0. 072 0. 079 0. 088 0. 129
	6 (目) 7 (月) 8 (火) 9 (水) 10 (木)	0. 083 0. 064 0. 052 0. 028 0. 012	0. 114 0. 123 0. 087 0. 066 0. 025
Пrí	11 (金) 12 (土) 13 (日) 14 (月) 15 (火)	0. 015 0. 019 0. 016 0. 023 0. 017	0. 047 0. 057 0. 035 0. 053 0. 038
別	16 (水) 17 (木) 18 (金) 19 (土) 20 (日)	0. 038 0. 028 0. 020 0. 024 0. 022	0. 063 0. 044 0. 051 0. 052 0. 040
	21 (月) 22 (火) 23 (水) 24 (木) 25 (金)	0. 026 0. 032 0. 035 0. 030 0. 036	0. 045 0. 064 0. 057 0. 066 0. 069
値	26 (土) 27 (日) 28 (月)	0. 022 0. 034 0. 020	0. 054 0. 055 0. 054
有多	) 湖 定 日 数 (日)	2	8
測	定 時 間 (時間)	670	
月	平 均 値 (mg/m³)	0. 034	
日平	均値の最高値(mg/m³)	0. 092	
	間値の最高値(mg/m <sup>3</sup> ) 間値が0.20mg/m <sup>3</sup> を超えた時 ( (時間)	0. 129	
	均値が0.10mg/m <sup>3</sup> を超えた日   (日)	0	

注:1日の測定時間が20時間未満であれば ( ) 書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

気象観測結果(風向·風速)[平成23年2月分]

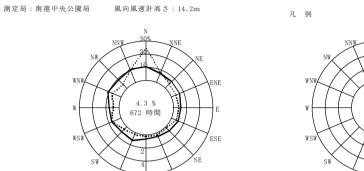
	測	,	走 局	南港中央公園						
					風	速	最多			
			平均		最大風速	風向				
	Ţ	項	目	風速	風速	風向				
				(m/s)	(m/s)	16方位	16方位			
日	2 ( 3 ( 4 (	(火) (水) (木) (金) (土)		2. 2 0. 8 0. 9 1. 0 0. 7	5. 0 1. 7 2. 0 2. 5 1. 5	WSW WSW WSW W, WNW WSW	WNW WSW E, WSW, W, NNW W, WNW NNW			
	7 ( 8 ( 9 (	(日) (月) (火) (水) (木)		1. 2 1. 9 1. 1 1. 9 2. 5	2. 0 5. 5 2. 7 3. 8 4. 1	WNW N N NNW	WSW, WNW, N WSW N N N			
別	12 ( 13 ( 14 (	(金) (土) (日) (月)		1.7 1.8 1.9 1.4 1.9	2. 7 3. 8 3. 4 2. 8 3. 3	NNE NNW NW N NNW	NNE, E NNW NW N N			
<i>5</i> 1	17 ( 18 ( 19 (	(水) (木) (金) (土) (日)		1. 1 1. 6 3. 5 1. 5 1. 8	1. 8 2. 4 5. 9 3. 8 4. 6	ESE NE N N N	ESE N NNW WNW N			
	22 ( 23 ( 24 (	(月) (火) (水) (木) (金)		1. 8 1. 2 1. 2 1. 1 2. 1	5. 0 3. 1 2. 1 2. 1 4. 9	N WSW NNW N	N N N NE N			
値	27 (	(土) (日) (月)		2. 0 1. 2 1. 8	3. 4 2. 7 3. 6	N WNW N	N N N			
測	定時	間	(時間)	672						
月	平 均	風	速 (m/s)	1.6						
月 最 大 風 速 (m/s) 5.9										
月	最 多	風	向(16方位) N							

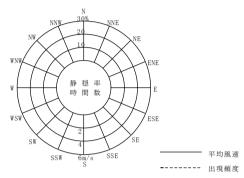
注:1日の測定時間が20時間未満であれば( )書にする。その場合、日平均値の集計の対象 としない。

#### 大気質様式第8号(埋立地関連)

#### 風向別出現頻度及び風向別平均風速[平成23年2月分]

方位項目	NNE	NE	ENE	Е	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時 間数
度 数	55	33	27	31	29	11	15	13	12	21	51	32	48	30	69	166	29	672
頻 度 (%)	8. 2	4. 9	4.0	4. 6	4. 3	1.6	2. 2	1. 9	1.8	3. 1	7.6	4.8	7. 1	4.5	10. 3	24. 7	4. 3	_
平均風速(m/s)	1. 5	1. 5	1.5	1. 2	1. 2	0.9	0. 7	0.7	1.3	1. 2	1.6	1.5	2. 2	1.8	2. 2	2. 1	0. 3	_





風 配 図 [平成23年2月分]

# 水質様式第1号

# 水質調査結果(一般項目) [平成23年2月分]

調査日:平成23年2月8日

項目	調査点	1	2	3	4	5	最小値	~	最大値	平均値
時刻		9:10	8:45	9:30	10:45	10:25		_		_
透明度	[m]	3. 9	4.5	3.8	4.0	4.8	3.8	$\sim$	4.8	4. 2
水温		6. 2	5.7	6.3	7.4	7. 1	5.7	$\sim$	7.4	6. 5
	$[^{\circ}C]$	6. 9	6.8	7. 1	7.7	7. 4	6.8	$\sim$	7. 7	7. 2
塩分		28. 1	28.3	27. 1	29.4	30.0	27.1	~	30.0	28.6
	[-]	32.6	32.7	32.8	32.6	32.6	32.6	$\sim$	32.8	32.7
濁度		2	2	2	2	2	2	$\sim$	2	2
[7	度 (カオリン) ]	1	1	1	2	2	1	$\sim$	2	1
浮遊物質量	(SS)	1	1	1	1	1	1	$\sim$	1	1
	[mg/L]	<1	1	<1	1	<1	<1	~	1	1
水素イオン濃	農度	8.2	8.2	8.3	8.4	8.4	8.2	$\sim$	8.4	-
(pH)	[-]	8. 1	8.0	8. 2	8.2	8. 3	8.0	$\sim$	8. 3	-
化学的酸素要	東求量	3. 0	3.2	2.9	2.7	3. 1	2.7	$\sim$	3. 2	3. 0
(COD)	[mg/L]	2. 1	2.3	1.6	2.1	2.6	1.6	$\sim$	2.6	2. 1
	濃度	10	10	10	10	10	10	$\sim$	10	10
溶存酸素量	[mg/L]	9.6	9.0	9. 4	9.0	9. 7	9.0	$\sim$	9. 7	9. 3
(DO)	飽和度	97	96	97	101	100	96	$\sim$	101	98
	[%]	98	91	96	93	100	91	$\sim$	100	96
全窒素		0.96	0.89	1.0	1.4	0.67	0.67	$\sim$	1. 4	0.98
(T-N)	[mg/L]	0.31	0.28	0.31	0.35	0.48	0.28	$\sim$	0.48	0.35
全燐		0.040	0.049	0.050	0.040	0.055	0.040	~	0.055	0.047
(T-P)	[mg/L]	0.029	0.037	0.026	0.030	0.025	0.025	~	0.037	0.029
クロロフィル	∕ a	5	6	5	5	3	3	$\sim$	6	5
(chl. a)	$[\mu \text{ g/L}]$	3	2	2	4	1	1	$\sim$	4	2

注)	上段	:	上層	(海面下1m)
	下段	:	下層	(海底面上2m)

特記事項			

水質様式第6号

# 水質調査結果(埋立中の濁り等監視—廃棄物処分場放流水(連続測定:総括)) [平成 23 年 2 月分]

	区分			放流水			
項目		最小値	~	最大値	平均值		
濁度	[度(カオリン)]	0.4	~	1.2	0.8		
水温	[℃]	4.4	~	8.7	5.8		
рН	[-]	7.8	~	8.2	_		
COD	[mg/L]	4.2	~	4.4	4. 3		
DO (No. 1)	[mg/L]	10.0	~	10.0	10.0		
DO (No. 2)	[mg/L]	10.0	~	10.0	10.0		
特記事項		・水温は、分配槽の温度を測定					
		・DOについては、測定計設置調整中の					
		ため、参考値として接触酸化槽での					
		測定値を	と掲載。	0			

(定期測定)

(定期測定) 区分	放流水						
調査日	時刻	水温	D O				
1 (火)	10:30	8.3	[mg/L] 9.0				
15 (火)	10:30	8.6	10. 5				
22 (火)	9:50	8.6	10. 5				
特記事項							

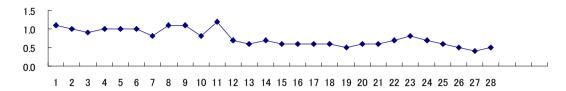
<sup>※</sup> 定期測定:水温とDO(連続測定)は参考値のため、平成22年11月から週1回、放流水の簡易測定を行っており、 その結果を示している。

#### 水質様式第7号

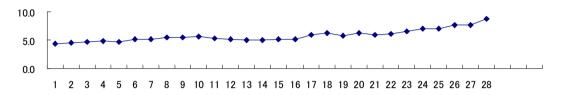
# 水質調査結果(埋立中の濁り等監視―廃棄物処分場放流水(連続測定))

[平成 23 年 2 月分]

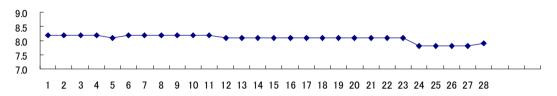
濁度「度(カオリン)]



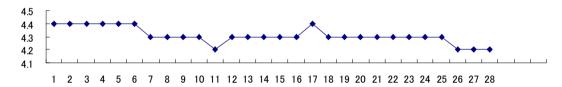
水温[℃]



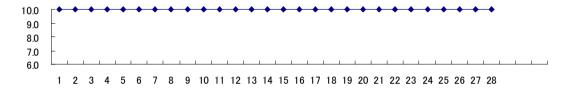
水素イオン濃度(pH)[-]



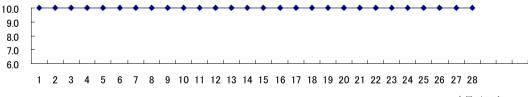
化学的酸素要求量(COD)[mg/L]



溶存酸素量(D0)[mg/L] No.1 接触酸化槽



溶存酸素量(D0)[mg/L] No.2 接触酸化槽



→ (月/日)

#### 水質様式第8号

# 水質調査結果(埋立中の濁り等監視—廃棄物処分場放流水、内水①) [平成23年2月分]

区分		放流水		内水			
項目		SS	FSS		SS	FSS	
== * -	時刻	5 (- J	F (- 7	時刻	F (- 7	F (- 7	
調査日		[mg/L]	[mg/L]		[mg/L]	[mg/L]	
1 (火)	10:20	3. 6	1. 7	10:30	8.6	4. 7	
8 (火)	11:20	4. 0	1. 9	11:00	9. 9	5. 3	
15 (火)	10:40	2. 3	1. 1	10:30	13	7. 2	
22 (火)	10:00	2. 6	1. 4	9:50	12	6. 3	
平均值	_	3. 1	1.5	_	11	5. 9	
最小値	_	2. 3	1. 1	_	8. 6	4. 7	
最大値	_	4. 0	1. 9	_	13	7. 2	

特記事項			

#### 水質様式第9号

## 水質調査結果(埋立中の濁り等監視—廃棄物処分場放流水、内水②) [平成23年2月分] 調査日:平成23年2月8日

区分項目	放流水	内水
時刻	11:20	11:00
рН[—]	8. 2 (7°C)	9.0(6℃)
COD[mg/L]	11	12
T-N[mg/L]	2.6	3.0

特記事項		
10 110 7 7		

#### 水質様式第10号

# 水質調査結果(埋立中の濁り等監視—廃棄物処分場放流水、内水②) [平成23年2月分]

調査日:平成23年2月8日

区分項目	放流水	内水
時刻	11:20	11:00
T-P[mg/L]	0. 25	0.24
n-ヘキサン抽出物質[mg/L]	< 0.5	< 0.5
大腸菌群数[個/cm³]	1	0

特記事	項		

# 水質様式第11号

# 水質調査結果(埋立中の濁り等監視—廃棄物処分場放流水、内水④) [平成23年2月分]

調査日:平成23年2月8日

項目	区分	放流水	内水
時刻		11:20	11:00
カト゛ミウム	[mg/L]	<0.005	<0.005
全シアン	[mg/L]	<0.025	<0.025
鉛	[mg/L]	<0.01	<0.01
六価クロム	[mg/L]	<0.02	<0.02
砒素	[mg/L]	0.007	0.008
総水銀	[mg/L]	<0.0005	<0.0005
アルキル水銀	[mg/L]	<0.0005	<0.0005
РСВ	[mg/L]	<0.0005	<0.0005
シ゛クロロメタン	[mg/L]	<0.002	0.082
四塩化炭素	[mg/L]	<0.002	<0.002
1,2-ジクロロエタン	[mg/L]	<0.002	<0.002
1, 1-ジクロロエチレン	[mg/L]	<0.002	<0.002
シス-1, 2-ジクロロエチレン	[mg/L]	<0.002	<0.002
1, 1, 1-トリクロロエタン	[mg/L]	<0.002	<0.002
1, 1, 2-トリクロロエタン	[mg/L]	<0.002	<0.002
トリクロロエチレン	[mg/L]	<0.002	<0.002
テトラクロロエチレン	[mg/L]	<0.002	<0.002
1. 3-ジクロロプロペン	[mg/L]	<0.002	<0.002
チウラム	[mg/L]	<0.006	<0.006
シマシ゛ン	[mg/L]	<0.003	<0.003
チオヘ゛ンカルフ゛	[mg/L]	<0.02	<0.02
ベンゼン	[mg/L]	<0.002	<0.002
セレン	[mg/L]	0.014	0.017

	N-3 III.	H . 1 1922	)   =/1 o  -
項目	区分	放流水	内水
フェノール類	[mg/L]	<0.025	<0.025
銅	[mg/L]	<0.02	0.03
亜鉛	[mg/L]	<0.02	<0.02
溶解性鉄	[mg/L]	<0.02	<0.02
溶解性マンガン	[mg/L]	<0.01	0.11
全クロム	[mg/L]	<0.02	<0.02
陰イオン界面活性剤	[mg/L]	0.13	0. 10
有機燐	[mg/L]	<0.05	<0.05
ほう素	[mg/L]	8. 0	8. 1
ふっ素	[mg/L]	5. 3	5.6
アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物 アンモニア性窒素×0.4	[mg/L]	1.4	0. 7 0. 1
亜硝酸性窒素	[mg/L]	<0.1	<0.1
硝酸性窒素	[mg/L]	1.2	0.5
ダイオキシン類	[pg-TEQ/L]	0.39	0.86

特記事項			

# 水質様式第12号

# 水質調査結果 (埋立中の濁り等監視—廃棄物処分場護岸外周①) [平成23年2月分]

調査日:平成23年2月8日

							一,及25千	
項目	調査点	19	20	21	最小値	~	最大値	平均値
時刻		10:10	10:40	11:25		_		_
透明度	[m]	6. 0	5.0	4.2	4.2	~	6.0	5. 1
水温		6. 5	7.1	7.4	6.5	~	7.4	7.0
	[℃]	6. 9	7.6	7.7	6.9	$\sim$	7.7	7.4
塩分		30. 3	30. 5	28.0	28.0	~	30.5	29. 6
	[-]	32.0	32. 5	32.6	32.0	$\sim$	32.6	32. 4
浮遊物質量(	ss)	<1	<1	<1	<1	~	<1	<1
	[mg/L]	<1	<1	1	<1	$\sim$	1	1
不揮発性浮遊物	勿質量	<1	<1	<1	<1	~	<1	<1
(FSS)	[mg/L]	<1	<1	<1	<1	$\sim$	<1	<1
水素イオン濃原	度	8. 3	8.4	8.4	8.3	~	8.4	-
(pH)	[-]	8. 3	8.3	8.3	8.3	$\sim$	8.3	-
化学的酸素要求	<b></b>	2. 7	3.0	4.1	2.7	~	4. 1	3. 3
(COD)	[mg/L]	2. 2	2.3	3.0	2.2	$\sim$	3.0	2.5
	濃度	10	10	10	10	~	10	10
溶存酸素量	[mg/L]	9. 6	9.7	9.2	9.2	$\sim$	9.7	9.5
(DO)	飽和度	99	101	100	99	~	101	100
	[%]	97	100	95	95	$\sim$	100	97
全窒素		0.46	0.42	0.85	0.42	~	0.85	0.58
(T-N)	[mg/L]	0.37	0.25	0.30	0.25	$\sim$	0.37	0.31
全燐		0.054	0.044	0.049	0.044	~	0.054	0.049
(T-P)	[mg/L]	0. 035	0.031	0.040	0.031	~	0.040	0. 035
n-ヘキサン抽出物質	質 [mg/L]	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	$\sim$	<0.5	<0.5
大腸菌群数[M	IPN/100mL]	4. $5 \times 10^{0}$	<2	<2	<2	$\sim$	$4.5\times10^{0}$	$2.8 \times 10^{0}$

注)	上段	:	上層	(海面下1m)
	下段	:	下層	(海底面上2m)

但し、n-ヘキサン抽出物質及び大腸菌群数は、上層の値を示している。

特記事項			

# 水質様式第13号

# 水質調査結果(埋立中の濁り等監視-廃棄物処分場護岸外周②) [平成23年2月分]

調杏日・平成23年2月8日

						刚生	至日:平成2	3年4月6日
	調査点	19	20	21	最小値	~	最大値	平均値
項目								
時刻		10:10	10:40	11:25		_		_
カト゛ミウム		<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	$\sim$	<0.001	<0.001
W 1 ( ) 51	[mg/L]	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	$\sim$	<0.001	<0.001
全シアン	L.m.6/ 23	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	$\sim$	<0.1	<0.1
	[mg/L]	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	$\sim$	<0.1	<0.1
鉛		<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	$\sim$	<0.002	<0.002
	[mg/L]	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	$\sim$	<0.002	<0.002
六価クロム		<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	$\sim$	<0.01	<0.01
	[mg/L]	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	$\sim$	<0.01	<0.01
砒素		0.002	0.002	0.001	0.001	$\sim$	0.002	0.002
	[mg/L]	0.002	0.002	0.002	0.002	$\sim$	0.002	0.002
総水銀	F / -	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	$\sim$	<0.0005	<0.0005
	[mg/L]	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	$\sim$	<0.0005	<0.0005
アルキル水銀	Г / <del>-</del> 7	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	$\sim$	<0.0005	<0.0005
	[mg/L]	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	$\sim$	<0.0005	<0.0005
PCB	Г /т Л	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	$\sim$	<0.0005	<0.0005
	[mg/L]	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005 <0.002	$\sim$	<0.0005	<0.0005
シ゛クロロメタン	Г /т Л	<0. 002 <0. 002	<0.002	<0.002 <0.002			<0.002	<0.002
	[mg/L]	<0.002	<0.002 <0.0002	<0.002	<0.002 <0.0002	$\sim$	<0.002 <0.0002	<0.002 <0.0002
四塩化炭素	[mg/L]	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	~	<0.0002	<0.0002
1,2-ジクロロエタン	LIIIg/LJ	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	$\sim$	<0.0002	<0.0002
	[mg/L]	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	$\sim$	<0.0004	<0.0004
1, 1-ジクロロエチレン	[1118/12]	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	$\sim$	<0.002	<0.002
	[mg/L]	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	$\sim$	<0.002	<0.002
シス-1, 2-シ゛クロロエチレン	_ 0, _	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	$\sim$	<0.004	<0.004
· ·	[mg/L]	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	$\sim$	<0.004	<0.004
1, 1, 1ートリクロロエタン		<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	$\sim$	<0.0005	<0.0005
	[mg/L]	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	$\sim$	<0.0005	<0.0005
1, 1, 2-トリクロロエタン		<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	$\sim$	<0.0006	<0.0006
	[mg/L]	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	$\sim$	<0.0006	<0.0006
トリクロロエチレン		<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	$\sim$	<0.002	<0.002
	[mg/L]	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	$\sim$	<0.002	<0.002
テトラクロロエチレン		<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	$\sim$	<0.0005	<0.0005
	[mg/L]	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	$\sim$	<0.0005	<0.0005
1, 3-ジクロロプロペン	Г / <del>*</del> ¬	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	$\sim$	<0.0002	<0.0002
	[mg/L]	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	$\sim$	<0.0002	<0.0002
チウラム	Г / т ¬	<0.0006 <0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	~	<0.0006	<0.0006
 シマシ゛ソ	[mg/L]	<0.0006	<0.0006 <0.0003	<0.0006 <0.0003	<0.0006 <0.0003	$\sim$	<0.0006 <0.0003	<0.0006 <0.0003
V 4 V	[mg/L]	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003 <0.0003	$\sim$	<0.0003	<0.0003
チオヘ゛ンカルフ゛	Lmg/ L]	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	$\sim$	<0.0003	<0.0003
1/4 · VN/V/	[mg/L]	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	$\sim$	<0.002	<0.002
ベンゼン	0/ LJ	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	$\sim$	<0.002	<0.001
, ,	[mg/L]	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	$\sim$	<0.001	<0.001
セレン		<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	$\sim$	<0.002	<0.002
	[mg/L]	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	$\sim$	<0.002	<0.002

注)上段:上層(海面下1m) 下段:下層(海底面上2m)

# 水質様式第14号

# 水質調査結果(埋立中の濁り等監視-廃棄物処分場護岸外周③) [平成23年2月分]

調査日:平成23年2月8日

時刻	<b>K</b>						17円 上	£日: 半成2	3年4月6日
時刻		調査点	19	20	21	最小値	~	最大値	平均値
Total page	項目								
[mg/L]   (0.005	時刻		10:10	10:40	11:25		_		_
編	フェノール類		<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	$\sim$	<0.005	<0.005
無針 [mg/L] 〈0.005 〈0.005 〈0.005 〈0.005 ~ 〈0.005		[mg/L]	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	~	<0.005	<0.005
田鉛	銅		<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	$\sim$	<0.005	<0.005
海解性鉄		[mg/L]	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	~	<0.005	<0.005
溶解性鉄	亜鉛		0.013	0.013	0.016	0.013	~	0.016	0.014
mg/L   (0.08   (0		[mg/L]	0.011	0.013	0.013	0.011	~	0.013	0.012
溶解性マンガソ	溶解性鉄		<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	~	<0.08	<0.08
信所にあり、		[mg/L]	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	~	<0.08	<0.08
全 ク p l	溶解性マンガン		0.01	<0.01	0. 01	<0.01	~	0.01	0.01
[mg/L]		[mg/L]	<0.01	<0.01	0. 01	<0.01	~	0.01	0.01
陰/オン界面活性剤	全クロム		<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	~	<0.03	<0.03
「mg/L」 0.01 〈0.01 〈0.01 〈0.01 ~ 0.01 0.01 有機燐 〈0.1 〈0.1 〈0.1 〈0.1 〈0.1 ~ 〈0.1 〈0.1 〈0.1 ~ 〈0.1 〈0.1 〈0.1 ~ 〈0.1 〈0.1 〈0.1 ~ 〈0.1 〈0.1 〈0.1 ~ 〈0.1 〈0.1 〈0.1 ~ 〈0.1 〈0.1 ~ 〈0.1 〈0.1 〈0.1 ~ 〈0.1 〈0.1 〈0.1 ~ 〈0.1 〈0.1 〈0.1 ~ 〈0.1 〈0.1 〈0.1 ~ 〈0.1 〈0.1 〈0.1 ~ 〈0.1 〈0.1 〈0.1 〈0.1 ~ 〈0.1 〈0.1 〈0.1 ~ 〈0.1 〈0.1 〈0.1 ~ 〈0.1 〈0.1 ~ 〈0.1 〈0.1 ~ 〈0.1 〈0.1 ~ 〈0.1 〈0.1 ~ 〈0.1 〈0.1 ~ 〈0.1 〈0.1 ~ 〈0.1 〈0.1 ~ 〈0.1 〈0.1 ~ 〈0.1 〈0.1 ~ 〈0.1 〈0.1 ~ 〈0.1 〈0.1 ~ 〈0.1 〈0.1 ~ 〈0.1 〈0.1 ~ 〈0.1 〈0.1 ~ 〈0.1 〈0.1 ~ 〈0.1 〈0.1 ~ 〈0.1 〈0.1 ~ 〈0.1 ~ 〈0.1 ~ 〈0.1 ~ 〈0.1 ~ 〈0.1 ~ 〈0.1 ~ 〈0.1 ~ 〈0.1 ~ 〈0.1 ~ 〈0.0 ~ ~ 〈0.0 ~ 〈0.0 ~ 〈0.0 ~ 〈0.0 ~ 〈0.0 ~ 〈0.0 ~ 〈0.0 ~ 〈0.0 ~ 〈0.0 ~ 〈0.0 ~ 〈0.0 ~ 〈0.0 ~ 〈0.0 ~ 〈0.0 ~ 〈0.0 ~ 〈0.0 ~ 〈0.0 ~ 〈0.0 ~ ~ 〈0.0 ~ 〈0.0 ~ 〈0.0 ~ 〈0.0 ~ 〈0.0 ~ 〈0.0 ~ 〈0.0 ~ 〈0.0 ~ 〈0.0 ~ 〈0.0 ~ 〈0.0 ~ 〈0.0 ~ 〈0.0 ~ 〈0.0 ~ 〈0.0 ~ 〈0.0 ~ 〈0.0 ~ 〈0.0 ~ ~ 〈0.0 ~ 〈0.0 ~ 〈0.0 ~ 〈0.0 ~ 〈0.0 ~ 〈0.0 ~ 〈0.0 ~ 〈0.0 ~ 〈0.0 ~ ~ 〈0.0 ~ 〈0.0 ~ 〈0.0 ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~		[mg/L]	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	~	<0.03	<0.03
「mg/L」	陰イオン界面活性剤		0.01	0.01	0. 01	0.01	$\sim$	0.01	0.01
[mg/L]		[mg/L]	0.01	<0.01	<0.01	<0.01	~	0.01	0.01
ほう素 2.3 2.3 2.3 2.3 2.3 2.5 2.4 2.5 2.5 2.5 3	有機燐		<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	~	<0.1	<0.1
[mg/L] 2.5 2.4 2.5 2.4 ~ 2.5 2.5 2.5 ふっ素 1.1 1.1 1.1 1.1 1.1 1.1 1.1 1.1 1.0 7ッキニア、アッモニウム化合物、亜硝酸 0.22 0.19 0.48 0.19 ~ 0.48 0.30 化合物及び硝酸化合物[mg/L] 0.12 0.10 0.10 0.10 ~ 0.12 0.11 7ッチモニア性窒素×0.4 0.03 0.02 0.02 0.02 ~ 0.07 0.04 [mg/L] 0.02 0.02 0.02 ~ 0.02 0.02 ~ 0.02 0.02		[mg/L]	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	~	<0.1	<0.1
ふっ素	ほう素		2.3	2. 3	2. 3	2.3	~	2.3	2. 3
[mg/L] 1.1 1.0 1.0 1.0 ~ 1.1 1.0 1.0 ~ 1.1 1.0 7ンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸 0.22 0.19 0.48 0.19 ~ 0.48 0.30 化合物及び硝酸化合物[mg/L] 0.12 0.10 0.10 ~ 0.12 0.11 7ンモニア性窒素×0.4 0.03 0.02 0.07 0.02 ~ 0.07 0.04 [mg/L] 0.02 0.02 0.02 ~ 0.07 0.04 0.02 ~ 0.07 0.04 何酸性窒素		[mg/L]	2.5	2. 4	2. 5	2.4	~	2.5	2.5
アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸	ふっ素		1.1	1. 1	1. 1	1.1	~	1.1	1. 1
化合物及び硝酸化合物[mg/L] 0.12 0.10 0.10 0.10 ~ 0.12 0.11 7ンモニア性窒素×0.4 0.03 0.02 0.02 0.02 ~ 0.07 0.04 [mg/L] 0.02 0.02 0.02 ~ 0.02 0.02 ~ 0.02 0.02		[mg/L]	1.1	1.0	1. 0	1.0	~	1. 1	1.0
アンモニア性窒素×0.4	アンモニア、アンモニウム化合	物、亜硝酸	0.22	0. 19	0. 48	0.19	~	0.48	0.30
[mg/L]     0.02     0.02     0.02     0.02     0.02     0.02     0.02       亜硝酸性窒素     <0.04	化合物及び硝酸化金	含物[mg/L]	0.12	0.10	0. 10	0.10	~	0.12	0.11
亜硝酸性窒素	アンモニア性窒素×	0.4	0.03	0.02	0. 07	0.02	~	0.07	0.04
[mg/L]     <0.04     <0.04     <0.04     <0.04     ~     <0.04     <0.04       硝酸性窒素     0.15     0.13     0.37     0.13     ~     0.37     0.22       [mg/L]     0.06     <0.04		[mg/L]	0.02	0.02	0. 02	0.02	~	0.02	0.02
硝酸性窒素 0.15 0.13 0.37 0.13 ~ 0.37 0.22 [mg/L] 0.06 <0.04 0.04 <0.04 ~ 0.06 0.05	亜硝酸性窒素		<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	~	<0.04	<0.04
[mg/L] 0.06 <0.04 0.04 <0.04 ~ 0.06 0.05		[mg/L]	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	~	<0.04	<0.04
	硝酸性窒素		0.15	0. 13	0. 37	0.13	~	0.37	0. 22
$(0.005 \ ($		[mg/L]	0.06	<0.04	0.04	<0.04	~	0.06	0.05
	1,4-ジオキサン		<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	~	<0.005	<0.005
[mg/L] <0.005 <0.005 <0.005 <0.005 ~ <0.005 <0.005		[mg/L]	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	~	<0.005	<0.005

注)上段:上層(海面下1m) 下段:下層(海底面上2m)

特記事項		

# 水質様式第15号

# 水質調査結果(埋立中の濁り等監視ー廃棄物処分場護岸外周④) [平成22年2月分] 調査日:平成23年2月8日

調査点項目	19	20	21	最小値 ~ 最大値	平均値
時刻	10:10	10:40	11:25	_	_
タ゛イオキシン類 [pg-TEQ/L]	0.049	0. 044	0.053	0.044 ~ 0.053	0.049

特記事項			

#### 水質様式第16号

# 水質調査結果(埋立中の濁り等監視-処分場周辺①) [平成23年2月分]

調査日:平成23年2月8日

								жат.			
項目	調査点	13	14	15	16	17	18	最小値	~	最大値	平均値
時刻		9:55	10:30	9:55	10:10	11:00	11:45		_		_
透明度	[ m ]	5.0	4. 4	4. 4	4.2	4. 1	4. 9	4. 1	~	5. 0	4. 5
水温		6.5	6.5	6.4	6. 2	7.0	7. 7	6. 2	~	7. 7	6. 7
,,, , im.	$[\infty]$	7. 1	6.9	7.2	7.1	7.4	7.8	6. 9	$\sim$	7.8	7. 3
塩分		28.5	28.9	29.9	29.9	28.4	27. 1	27. 1	~	29. 9	28.8
	[-]	32. 7	32.4	32.7	32.3	32.7	32. 9	32. 3	$\sim$	32.9	32.6
濁度		2	2	2	2	3	1	1	~	3	2
[.5	度(カオリン)]	1	1	2	2	2	2	1	~	2	1
浮遊物質量(	(SS)	1	1	<1	1	1	<1	<1	~	1	1
	[mg/L]	<1	<1	1	1	1	1	<1	~	1	1
不揮発性浮遊	<b>E</b> 物質量	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	~	<1	<1
(FSS)	[mg/L]	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	$\sim$	<1	<1
水素イオン濃	度	8.4	8.3	8.4	8.4	8.3	8. 4	8.3	$\sim$	8.4	-
(pH)	[-]	8.3	8.3	8.2	8.2	8.2	8.3	8. 2	$\sim$	8.3	-
化学的酸素要	東求量	2.3	3.3	2.6	2.9	3.3	3.0	2. 3	~	3.3	2. 9
(COD)	[mg/L]	1.8	2.4	1.9	2.0	1.8	2.3	1.8	~	2.4	2. 0
	濃度	10	10	10	10	11	10	10	~	11	10
溶存酸素量	[mg/L]	9.8	7.6	9.0	9. 1	9.0	9. 2	7.6	$\sim$	9.8	9.0
(DO)	飽和度	98	98	99	98	109	100	98	$\sim$	109	100
	[%]	100	77	92	93	93	96	77	~	100	92
全窒素		0.92	1.4	1. 1	0.71	1. 1	1.0	0.71	$\sim$	1.4	1.0
(T-N)	[mg/L]	0.49	0.33	1.1	0.47	0.47	0.44	0.33	$\sim$	1. 1	0. 55
全燐		0.055	0.040	0.043	0.037	0.047	0.053	0.037	· ~	0.055	0.046
(T-P)	[mg/L]	0.028	0.025	0.039	0.032	0.031	0.040	0.025	; ~	0.040	0. 033
クロロフィル	∕ a	4	4	6	6	6	3	3	~	6	5
(chl. a)	[μg/L]	1	2	6	4	5	3	1	$\sim$	6	4
n-ヘキサン抽出物	I質 [mg/L]	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	~	<0.5	<0.5
大腸菌群数 [	MPN/100mL]	1. $1 \times 10^{1}$	1. $4 \times 10^{1}$	4. $5 \times 10^{0}$	7.8 $\times$ 10 <sup>0</sup>	$2.2 \times 10^{1}$	1. $1 \times 10^{1}$	4. $5 \times 10^{\circ}$	<sup>0</sup> ~	$2.2 \times 10^{1}$	$1.2 \times 10^{1}$

注) 上段:上層(海面下1m) 下段:下層(海底面上2m) 但し、n-^キサン抽出物質及び大腸菌群数は、上層の値を示している。

特記事項			

# 水質調査結果(埋立中の濁り等監視ー処分場周辺②)

[平成23年2月分]

調査日:平成23年2月8日

								刚14. 🗆	1: 半成23年	4月0日
	間査点	13	14	15	16	17	18	最小値	~ 最大値	平均値
項目										
時刻		9:55	10:30	9:55	10:10	11:00	11:45		_	_
カト゛ミウム Γ-	mg/L]	<0.001 <0.001	<0.001 <0.001	<0.001 <0.001	<0.001 <0.001	<0.001 <0.001	<0.001 <0.001	<0.001 <0.001	$\sim$ <0.001 $\sim$ <0.001	<0.001 <0.001
全シアン	IIIg/ L]	<0.1	<0.1	<0.1	<0. 1	<0.1	<0.1	<0.1	~ <0.1	<0.1
_	mg/L]	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	~ <0.1	<0.1
鉛	0	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	~ <0.002	<0.002
[1	mg/L]	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	~ <0.002	<0.002
六価クロム	_	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	$\sim$ <0.01	<0.01
	mg/L]	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	~ <0.01	<0.01
砒素	/r 7	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	~ 0.002	0.002
	mg/L]	0.002	0.002	0.002	0. 002	0.002	0.002	0.002	~ 0.002	0.002
総水銀	mg/L]	<0. 0005 <0. 0005	<0.0005 <0.0005	<0.0005 <0.0005	<0.0005 <0.0005	<0.0005 <0.0005	<0.0005 <0.0005	II	$\sim$ <0.0005 $\sim$ <0.0005	<0.0005 <0.0005
アルキル水銀	ш8/ Ь]	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005		$\sim \langle 0.0005 \rangle$	<0.0005
	mg/L]	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005		~ <0.0005	<0.0005
PCB	.6, 22	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005		~ <0.0005	<0.0005
	mg/L]	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005		~ <0.0005	<0.0005
シ゛クロロメタン		<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	~ <0.002	<0.002
[1	mg/L]	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	$\sim$ <0.002	<0.002
四塩化炭素		<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	$\sim$ <0.0002	<0.0002
	mg/L]	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	~ <0.0002	<0.0002
1,2-ジクロロエタン	_	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	ll .	$\sim$ <0.0004	<0.0004
	mg/L]	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004			~ <0.0004	<0.0004
1,1-ジクロロエチレン	/r 7	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	~ <0.002	<0.002
		<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	~ <0.002	<0.002
シス−1, 2−ジ クロロエチレン Γ₁		<0.004 <0.004	<0.004 <0.004	<0.004 <0.004	<0.004 <0.004	<0.004 <0.004	<0.004 <0.004	<0.004 <0.004	$\sim$ <0.004 $\sim$ <0.004	<0.004 <0.004
1, 1, 1-トリクロロエタン	iiig/ L]	<0.004	<0.0005	<0.0005	<0.004	<0.004	<0.004		~ <0.0005	<0.004
_	mg/L]	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	ll .	~ <0.0005	<0.0005
1,1,2-トリクロロエタン	0, 1	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006		~ <0.0006	<0.0006
_	mg/L]	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006		II	~ <0.0006	<0.0006
トリクロロエチレン		<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	~ <0.002	<0.002
[1	mg/L]	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	$\sim$ <0.002	<0.002
テトラクロロエチレン		<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005			$\sim$ <0.0005	<0.0005
[1	mg/L]		<0.0005						~ <0.0005	<0.0005
1,3-ジクロロプロペン	/r 7								~ <0.0002	<0.0002
	mg/L]		<0.0002						~ <0.0002	<0.0002
チウラム Γ,	mg/L]		<0.0006 <0.0006	<0.0006 <0.0006	<0.0006 <0.0006			ll .	$\sim$ <0.0006 $\sim$ <0.0006	<0.0006 <0.0006
<u> </u>		<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003			~ <0.0003	<0.0003
			<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003		II	~ <0.0003	<0.0003
チオヘ゛ンカルフ゛	0/	<0.002	<0.003	<0.003	<0.0003	<0.0003	<0.003	<0.0003	~ <0.0003	<0.0003
	mg/L]	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	~ <0.002	<0.002
へ゛ンセ゛ン		<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	~ <0.001	<0.001
[1	mg/L]	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	< 0.001 × 0.001	<0.001
セレン		<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	~ <0.002	<0.002
		<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	~ <0.002	<0.002
硝酸性窒素及び亜硝酸		0.29	0.26	0.17	0. 17	0.32	0.37	0.17	~ 0.37	0.26
Ē	mg/L]	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	~ <0.08	<0.08
亜硝酸性窒素 「1	mg/L]	<0. 04 <0. 04	<0.04 <0.04	<0.04 <0.04	<0. 04 <0. 04	<0.04 <0.04	<0.04 <0.04	<0.04 <0.04	$\sim$ <0.04 $\sim$ <0.04	<0.04 <0.04
硝酸性窒素	.0, 11	0. 25	0. 22	0.13	0. 13	0. 28	0.33	0.13	~ 0.33	0.22
±	mg/L]	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	~ <0.04	<0.04
	云下1,)									_

注) 上段:上層(海面下1m) 下段:下層(海底面上2m)

# 水質様式第18号

# 水質調査結果(埋立中の濁り等監視ー処分場周辺③)

# [平成23年2月分]

調査日:平成23年2月8日

								19.3	1 . 1 /3/20 1 2	- / •
項目	査点	13	14	15	16	17	18	最小値	~ 最大値	平均値
時刻		9:55	10:30	9:55	10:10	11:00	11:45		_	_
フェノール類 [m <sub>i</sub>	g/L]	<0. 005 <0. 005	<0. 005 <0. 005	<0. 005 <0. 005	<0. 005 <0. 005	<0.005 <0.005	<0.005 <0.005	<0.005 <0.005	$\sim <0.005$ $\sim <0.005$	<0.005 <0.005
銅 [m;	g/L]	0. 009 0. 006	0. 006 0. 005	0. 010 <0. 005	<0. 005 <0. 005	<0.005 <0.005	<0.005 <0.005	<0.005 <0.005	$\sim 0.010$ $\sim 0.006$	0.007 0.005
亜鉛 [m <sub>i</sub>	g/L]	0. 013 0. 013	0. 016 0. 011	0. 026 0. 011	0. 039 0. 012	0. 015 0. 016	0. 016 0. 013	0. 013 0. 011	$\sim 0.039$ $\sim 0.016$	0.014 0.013
溶解性鉄 [m;	g/L]	<0.08 <0.08	<0. 08 <0. 08	<0.08 <0.08	<0. 08 <0. 08	<0.08 <0.08	<0.08 <0.08	<0.08 <0.08	$\sim <0.08$ $\sim <0.08$	<0.08 <0.08
溶解性マンガン [mi	g/L]	0. 01 <0. 01	0. 01 <0. 01	0. 01 <0. 01	<0. 01 <0. 01	0. 01 <0. 01		<0.01 <0.01	$\sim 0.01$ $\sim < 0.01$	0.01 <0.01
全クロム [mi	g/L]	<0. 03 <0. 03	<0. 03 <0. 03	<0. 03 <0. 03	<0. 03 <0. 03	<0.03 <0.03		<0.03 <0.03	$\sim <0.03$ $\sim <0.03$	<0.03 <0.03
陰イオン界面活性剤 [mi	g/L]	0. 02 0. 01	0. 01 0. 01	0. 02 0. 01	0. 01 <0. 01	0. 01 0. 01	0. 01 0. 01	0. 01 <0. 01	$\sim 0.02$ $\sim 0.01$	0.01 0.01
有機燐	g/L]	<0. 1 <0. 1	<0. 1 <0. 1	<0. 1 <0. 1	<0. 1 <0. 1	<0. 1 <0. 1	<0. 1 <0. 1	<0. 1 <0. 1	$\sim$ <0.1 $\sim$ <0.1	<0.1 <0.1
1, 4-シ゛オキサン [m;	_	<0. 005 <0. 005	<0. 005 <0. 005	<0. 005 <0. 005	<0. 005 <0. 005	<0.005 <0.005	<0.005 <0.005	<0.005 <0.005	~ <0.005 ~ <0.005	<0.005 <0.005

注)上段:上層(海面下1m) 下段:下層(海底面上2m)

特記事項		

# 底質調査結果 (一般項目)

# [平成 23年 2月分]

調査日:平成23年2月8日

項目	調査点	2	3	4	5	最小値	~	最大値	平均値
採泥	—————————————————————————————————————	9:00	9:40	10:55	10:35		_		_
	粗礫 (19mm以上)	0	0	0	0	0	~	0	0
	中礫 (4.75~19mm)	0	0	0	0	0	~	0	0
粒度	細礫 (2.00~4.75mm)	0	0	0.8	0	0	~	0.8	0.2
組	粗砂 (0.850~2.00mm) 中砂 (0.250~0.850mm)	0	0	0. 5	0	0	~	0.5	0.1
成		0	0	1.0	0	0	~	1.0	0.3
%	細砂 (0.075~0.250mm)	0	2.2	3. 5	1.5	0	~	3. 5	1.8
	シルト (0.005~0.075mm)	64.8	60.4	57.0	54.9	54. 9	~	64.8	59. 3
	粘土 (0.005mm以下)	35. 2	37.4	37.2	43.6	35. 2	~	43.6	38. 4
含水	率 [%]	47. 9	61.1	56.6	56. 1	47. 9	$\sim$	61.1	55.4
強熱	減量 [%]	8. 0	10.0	9. 5	9.6	8. 0	~	10.0	9.3
	的酸素要求量(COD) g/g乾泥]	23	31	29	18	18	~	31	25
硫化	物[mg/g乾泥]	0.43	0.49	0.70	0.39	0.39	~	0.70	0.50
全窒	素(T-N)[mg/g乾泥]	1.6	2.8	2. 3	2.5	1.6	$\sim$	2.8	2.3
全燐	(T-P) [mg/g乾泥]	0.45	0.64	0. 52	0.54	0.45	~	0.64	0.54
酸化	還元電位 [mV]	240	200	180	170	170	$\sim$	240	198

特記事項		

# 底質調査結果 (廃棄物等埋立中の監視) [平成 23年 2月分]

調査日:平成23年2月8日

調査点項目	15
採泥時刻	10:05
粗礫	0. 0
(19㎜以上)	0.0
中礫	0. 0
$(4.75 \sim 19 \text{mm})$	0. 0
粒 細礫	0. 0
度 (2.00~4.75mm)	0. 0
粗砂	0. 0
組 (0.850~2.00mm)	0. 0
成中砂	0. 0
$(0.250 \sim 0.850 \text{mm})$	0.0
細砂 (0,075~0,250mm)	0. 0
(0,0,0	0.0
シルト	55. 9
$(0.005\sim 0.075 \text{mm})$	00.0
粘土	44. 1
(0.005mm以下)	11. 1
含水率 [%]	60. 8
強熱減量[%]	10. 4
化学的酸素要求量 (COD)	31
[mg/g乾泥]	
硫化物 [mg/g乾泥]	0. 45
全窒素 (T-N) [mg/g乾泥]	2. 6
全燐 (T-P) [mg/g乾泥]	0. 51
酸化還元電位 [mV]	130

特記事項			
小心于久			

	平成23年2月8日
調査点	15
項目	
アルキル水銀[mg/kg乾泥]	<0.01
総水銀[mg/kg乾泥]	0. 11
カドミウム[mg/kg乾泥]	0. 97
鉛[mg/kg乾泥]	61
有機燐[mg/kg乾泥]	<0.1
六価クロム[mg/kg乾泥]	<2
砒素[mg/kg乾泥]	14
シアン[mg/kg乾泥]	<0.1
PCB[mg/kg乾泥]	0. 16
銅[mg/kg乾泥]	71
亜鉛[mg/kg乾泥]	400
ふっ化物[mg/kg乾泥]	270
トリクロロエチレン[mg/kg乾泥]	<0.05
テトラクロロエチレン[mg/kg乾泥]	<0.01
ベリリウム[mg/kg乾泥]	2. 1
クロム[mg/kg乾泥]	100
ニッケル[mg/kg乾泥]	47
バナジウム[mg/kg乾泥]	91
有機塩素化合物[mg/kg乾泥]	<4
ジクロロメタン[mg/kg乾泥]	<0.2
四塩化炭素[mg/kg乾泥]	<0.02
1,2-ジクロロエタン[mg/kg乾泥]	<0.04
1,1-ジクロロエチレン[mg/kg乾泥]	<0.2
シス-1,2-ジクロロエチレン	(0.4
[mg/kg乾泥]	<0.4
1,1,1-トリクロロエタン[mg/kg乾泥]	<0.1
1,1,2-トリクロロエタン[mg/kg乾泥]	<0.06
1,3-ジクロロプロペン[mg/kg乾泥]	<0.02
チウラム[mg/kg乾泥]	<0.04
シマジン[mg/kg乾泥]	<0.03
チオベンカルブ[mg/kg乾泥]	<0.2
ベンゼン[mg/kg乾泥]	<0.1
セレン[mg/kg乾泥]	0.8

# 大気質測定結果総括表(大阪基地)[平成23年2月分]

項	測 定 点	No. 2	No. 3
	有効測定日数(日)	7	7
酸	日平均値が0.04ppmを超えた日数(日)	0	0
化硫	測定時間数 (時間)	168	168
黄	1 時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)	0	0
	有効測定日数(日)	7	7
_	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数(日)	2	1
酸	日平均値が0.06ppmを超えた日数(日)	0	0
化窒	測定時間数 (時間)	168	168
素	1 時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数(時間)	0	0
	1 時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)	0	0
浮	有効測定日数(日)	7	7
遊粒	日平均値が0.10mg/m³を超えた日数(日)	0	0
子状	測定時間数 (時間)	168	168
物質	1 時間値が0.20mg/m³を超えた時間数 (時間)	0	0
	備考		

# 大気質測定結果総括表(堺基地)[平成23年2月分]

項	測定点	No. 1	No. 2
	有効測定日数(日)	7	7
二酸	日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)	0	0
化硫	測定時間数(時間)	168	168
黄	1 時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)	0	0
	有効測定日数(日)	7	7
_	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数(日)	4	3
酸	日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)	3	2
化室	測定時間数 (時間)	168	168
素	1 時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数(時間)	0	0
	1 時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)	0	0
浮	有効測定日数(日)	7	7
遊粒	日平均値が0.10mg/m³を超えた日数(日)	0	0
子状	測定時間数 (時間)	168	168
物質	1 時間値が0.20mg/m³を超えた時間数 (時間)	0	0
	備考		

# 大気質測定結果総括表(泉大津基地)[平成23年2月分]

	測 定 点		
項	目	A	В
	有効測定日数(日)	7	7
酸	日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)	0	0
化硫	測定時間数 (時間)	168	168
黄	1 時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)	0	0
	有効測定日数(日)	7	7
_	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数(日)	4	4
酸	日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)	0	0
化窒	測定時間数 (時間)	168	168
素	1 時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数(時間)	0	0
	1 時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)	0	0
浮遊	有効測定日数(日)	7	7
粒	日平均値が0.10mg/m³を超えた日数(日)	0	0
子 状 ***	測定時間数 (時間)	168	168
物質	1 時間値が0.20mg/m³を超えた時間数 (時間)	0	0
	備考		

### 二酸化硫黄測定結果(大阪基地)[平成23年2月分]

測 定 点	No.	2	No. 3	
項目	日平均値 (ppm)	1 時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1 時間値の 最高値 (ppm)
日 15 (火) 16 (木) 17 (木) 別 18 (金) 19 (土) 値 20 (日) 21 (月)	0. 004 0. 007 0. 006 0. 004 0. 006 0. 004 0. 005	0.012 0.007	0. 003 0. 005 0. 005 0. 003 0. 005 0. 003 0. 004	0.012 0.005
有 効 測 定 日 数 (日)	7		7	
測 定 時 間 (時間)	16	58	16	58
期間平均値(ppm)	0.0	005	0.004	
日平均値の最高値 (ppm)	0.007		0.005	
1時間値の最高値 (ppm)	0.014		0.012	
1 時間値が0.1ppmを 超えた時間数 (時間)	(	)	(	)
日平均値が0.04ppmを 超えた日数 (日)	(	)	(	)

#### 二酸化硫黄測定結果(堺基地)[平成23年2月分]

測 定 点	No.	1	No. 2		
項目	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1 時間値の 最高値 (ppm)	
日 3 (木) 4 (金) 5 (土) 同 6 (日) 7 (月) 値 8 (火) 9 (木)	0.008 0.010 0.012 0.010 0.011 0.007 0.005	0.020 0.020	0. 008 0. 013 0. 012 0. 010 0. 011 0. 008 0. 006	0. 021 0. 049 0. 024 0. 026 0. 021 0. 022 0. 008	
有 効 測 定 日 数 (日)	7		7		
測 定 時 間 (時間)	16	38	168		
期間平均値(ppm)	0.0	009	0. (	010	
日平均値の最高値 (ppm)	0.0	012	0. (	013	
1時間値の最高値 (ppm)	0.0	031	0. (	)49	
1 時間値が0. 1ppmを 超えた時間数 (時間)	0		(	)	
日平均値が0.04ppmを 超えた日数 (日)	(	)	(	)	

#### 二酸化硫黄測定結果(泉大津基地)[平成23年2月分]

測 定 点	A		В	
項目	日平均値 (ppm)	1 時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 3 (木) 4 (金) 5 (土) 6 (日) 7 (月) 値 8 (火) 9 (木)	0. 007 0. 009 0. 010 0. 009 0. 010 0. 007 0. 004	0. 022 0. 015 0. 014	0. 008 0. 009 0. 009 0. 009 0. 010 0. 006 0. 005	0. 018 0. 021 0. 015 0. 011
有 効 測 定 日 数 (日)	7		7	
測 定 時 間 (時間)	168		168	
期間平均値(ppm)	0.0	008	0.0	008
日平均値の最高値 (ppm)	0.0	010	0.0	)10
1時間値の最高値 (ppm)	0.022		0.021	
1 時間値が0.1ppmを 超えた時間数 (時間)	0		0	
日平均値が0.04ppmを 超えた日数 (日)	(	)	(	)

注:1日の測定時間が20時間未満であれば()書にする。その場合、日平均値の 集計の対象としない。

### 一酸化窒素測定結果(大阪基地)[平成23年2月分]

測 定 点	No. 2	2	No. 3		
項目	日平均値 (ppm)	1 時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1 時間値の 最高値 (ppm)	
日 15 (火) 16 (水) 17 (木) 別 18 (金) 19 (土) 値 20 (日) 21 (月)	0. 020 0. 070 0. 032 0. 003 0. 023 0. 007 0. 061	0. 118 0. 152 0. 084 0. 011 0. 081 0. 017 0. 295	0. 015 0. 064 0. 021 0. 005 0. 020 0. 005 0. 038	0. 046 0. 215 0. 061 0. 012 0. 058 0. 018 0. 275	
有 効 測 定 日 数 (日)	7		7		
測 定 時 間 (時間)	168		168		
期間平均値(ppm)	0. 031		0.024		
日平均値の最高値 (ppm)	0.070		0.064		
1時間値の最高値 (ppm)	0. 29	95	0. 275		

### 一酸化窒素測定結果(堺基地)[平成23年2月分]

測 定 点	No. 1		No. 2		
項目	日平均値 (ppm)	1 時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	
日 3 (木) 4 (金) 5 (土) 別 6 (日) 7 (月) 値 8 (火) 9 (水)	0. 097 0. 096 0. 076 0. 018 0. 073 0. 059 0. 070	0. 193 0. 292 0. 133 0. 072 0. 194 0. 137 0. 150	0. 110 0. 113 0. 077 0. 022 0. 044 0. 047 0. 040	0. 235 0. 213 0. 130 0. 102 0. 112 0. 128 0. 107	
有 効 測 定 日 数 (日)	7		7		
測 定 時 間 (時間)	168		168		
期間平均値(ppm)	0.070		0.065		
日平均値の最高値 (ppm)	0.097		0. 113		
1時間値の最高値 (ppm)	0. 29	2	0. 235		

#### 一酸化窒素測定結果(泉大津基地)[平成23年2月分]

測 定 点	I	A	В		
項目	日平均値 (ppm)	1 時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1 時間値の 最高値 (ppm)	
日 3 (木) 4 (金) 5 (土) 別 6 (日) 7 (月) 値 8 (火) 9 (水)	0. 035 0. 029 0. 038 0. 009 0. 016 0. 035 0. 014	0. 176 0. 117 0. 164 0. 027 0. 062 0. 092 0. 030	0. 061 0. 038 0. 052 0. 012 0. 017 0. 050 0. 021	0. 217 0. 131 0. 112 0. 028 0. 057 0. 131 0. 054	
有 効 測 定 日 数 (日)	7	7	7	7	
測 定 時 間 (時間)	168		168		
期間平均値(ppm)	0. 025		0.036		
日平均値の最高値 (ppm)	0.038		0.061		
1時間値の最高値 (ppm)	0. 1	176	0. 217		

# 大気質様式第12号(廃棄物搬入施設関連)

# 二酸化窒素測定結果(大阪基地)[平成23年2月分]

測 定 点	No.	. 2	No. 3		
項目	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	
日 15 (火) 16 (水) 17 (木) 別 18 (金) 19 (土) 値 20 (日) 21 (月)	0. 029 0. 056 0. 045 0. 011 0. 033 0. 019 0. 030	0. 058 0. 030 0. 062 0. 042	0. 026 0. 046 0. 036 0. 010 0. 028 0. 016 0. 023	0. 048 0. 074 0. 052 0. 022 0. 054 0. 036 0. 071	
有 効 測 定 日 数 (日)	7		7		
測 定 時 間 (時間)	168		168		
期間平均値(ppm)	0.032		0. 027		
日平均値の最高値 (ppm)	0.056		0. 046		
1時間値の最高値 (ppm)	0.0	)79	0. 074		
1 時間値が0.2ppmを 超えた時間数 (時間)	(	)	(	)	
1 時間値が0. 1ppm以上 0. 2ppm以下の時間数 (時間)	0		0		
日平均値が0.06ppmを 超えた日数 (日)	(	)	0		
日平均値が0.04ppm以上 0.06ppm以下の日数 (日)	2	2	1	L	

# 大気質様式第12号(廃棄物搬入施設関連)

# 二酸化窒素測定結果(堺基地)[平成23年2月分]

測 定 点	No. 1		No. 2					
項目	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)				
日 3 (木) 4 (金) 5 (土) 別 6 (日) 7 (月) 値 8 (火) 9 (水)	0. 064 0. 068 0. 070 0. 041 0. 058 0. 055 0. 052	0. 062 0. 085 0. 081	0. 057 0. 061 0. 067 0. 036 0. 041 0. 048 0. 038	0. 075 0. 082 0. 089 0. 061 0. 073 0. 074 0. 056				
有 効 測 定 日 数 (日)	7		7					
測 定 時 間 (時間)	168		168					
期間平均値(ppm)	0.058		0.050					
日平均値の最高値 (ppm)	0.070		0. 067					
1時間値の最高値 (ppm)	0.092		0. 089					
1 時間値が0.2ppmを 超えた時間数 (時間)	0		(	)				
1 時間値が0.1ppm以上 0.2ppm以下の時間数(時間)	0		0					
日平均値が0.06ppmを 超えた日数 (日)	3		2					
日平均値が0.04ppm以上 0.06ppm以下の日数 (日)	4		3					

# 大気質様式第12号(廃棄物搬入施設関連)

# 二酸化窒素測定結果(泉大津基地)[平成23年2月分]

測 定 点	A	A	В		
項目	日平均値 (ppm)	1 時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	
日 3 (木) 4 (金) 5 (土) 別 6 (日) 7 (月) 値 8 (火) 9 (水)	0. 043 0. 045 0. 060 0. 029 0. 038 0. 050 0. 028	0. 069 0. 080 0. 084 0. 046 0. 061 0. 083 0. 051	0. 043 0. 040 0. 056 0. 030 0. 034 0. 050 0. 032	0. 066 0. 070 0. 077 0. 045 0. 057 0. 084 0. 045	
有 効 測 定 日 数 (日)	7		7		
測 定 時 間 (時間)	168		168		
期間平均値(ppm)	0.042		0. 041		
日平均値の最高値 (ppm)	0.060		0.056		
1時間値の最高値 (ppm)	0.084		0. 084		
1 時間値が0.2ppmを 超えた時間数 (時間)	0		0		
1 時間値が0.1ppm以上 0.2ppm以下の時間数(時間)	0		0		
日平均値が0.06ppmを 超えた日数 (日)	0		(	)	
日平均値が0.04ppm以上 0.06ppm以下の日数 (日)	4	1	4	Į	

#### 窒素酸化物(NO+NO2)測定結果(大阪基地)[平成23年2月分]

測 定 点	No. 2			No. 3		
	日平均値		4 PH PH /* O	日平均値		4 PH PH / P
項目	(ppm)	NO <sub>2</sub> / (NO+NO <sub>2</sub> ) ( %)	1時間値の 最高値 (ppm)	(ppm)	NO <sub>2</sub> / (NO+NO <sub>2</sub> ) ( %)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 15 (火) 16 (木) 17 (木) 別 18 (金) 19 (土) 値 20 (日) 21 (月)	0. 048 0. 126 0. 078 0. 014 0. 056 0. 025 0. 091	44. 4 57. 7 78. 6 58. 9	0. 169 0. 231 0. 142 0. 041 0. 143 0. 052 0. 373	0. 041 0. 110 0. 057 0. 015 0. 048 0. 021 0. 061	63. 4 41. 8 63. 2 66. 7 58. 3 76. 2 37. 7	0. 089 0. 289 0. 110 0. 031 0. 109 0. 048 0. 346
有 効 測 定 日 数 (日)		7			7	
測 定 時 間 (時間)		168			168	
期間平均値(ppm)		0.063			0.051	
日平均値の最高値 (ppm)		0. 126			0. 110	
1時間値の最高値 (ppm)		0. 373			0. 346	
月平均値 NO <sub>2</sub> /(NO+NO <sub>2</sub> ) (%)		50.8			52. 9	

### 窒素酸化物(NO+NO2)測定結果(堺基地)[平成23年2月分]

測 定 点	No. 1			No. 2		
	日平均	匀值	1 吐用 <b>供</b> の	日平均値		-1-00.44
項目	(ppm)	NO <sub>2</sub> / (NO+NO <sub>2</sub> ) ( %)	1時間値の 最高値 (ppm)	(ppm)	NO <sub>2</sub> / (NO+NO <sub>2</sub> ) ( %)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 3 (木) 4 (金) 5 (土) 別 6 (日) 7 (月) 値 8 (火) 9 (木)	0. 161 0. 164 0. 146 0. 059 0. 131 0. 114 0. 122	39. 8 41. 5 47. 9 69. 5 44. 3 48. 2 42. 6	0. 248 0. 367 0. 223 0. 134 0. 279 0. 209 0. 223	0. 167 0. 174 0. 145 0. 058 0. 085 0. 095 0. 078	50. 5 48. 7	0. 202
有 効 測 定 日 数 (日) 測 定 時 間 (時間)		7 168			7 168	
期間平均値(ppm)		0. 128			0. 115	
日平均値の最高値 (ppm)		0. 164			0. 174	
1時間値の最高値 (ppm)		0. 367			0. 291	
月平均値 NO <sub>2</sub> /(NO+NO <sub>2</sub> ) (%)		45.3			43. 5	

# 窒素酸化物(NO+NO2)測定結果(泉大津基地)[平成23年2月分]

測定点		A			В	
	日平	均値	1 吐明体の	日平	均値	1 吐眼体の
項目	(ppm)	NO <sub>2</sub> / (NO+NO <sub>2</sub> ) ( %)	1時間値の 最高値 (ppm)	(ppm)	NO <sub>2</sub> / (NO+NO <sub>2</sub> ) ( %)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 3 (木) 4 (金) 5 (土) 別 6 (日) 7 (月) 値 8 (火) 9 (木)	0. 078 0. 074 0. 098 0. 038 0. 054 0. 085 0. 043	55. 1 60. 8 61. 2 76. 3 70. 4 58. 8 65. 1	0. 245 0. 171 0. 248 0. 063 0. 123 0. 175 0. 071	0. 105 0. 078 0. 108 0. 041 0. 051 0. 100 0. 052		0. 189 0. 073 0. 114 0. 215
有 効 測 定 日 数 (日)		7			7	
測 定 時 間 (時間)		168			168	
期間平均値(ppm)		0.067			0.077	
日平均値の最高値 (ppm)		0.098			0. 108	
1時間値の最高値 (ppm)		0. 248			0. 266	
月平均値 NO <sub>2</sub> /(NO+NO <sub>2</sub> ) (%)		62. 7			53. 2	

- 注:1.1日の測定時間が20時間未満であれば ( ) 書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。
  - 2. NO<sub>2</sub>/(NO+NO<sub>2</sub>)の算定方法は、下記のとおりである。
    - 日(期間)平均値NO2/(NO+NO2)
      - = (NO及びNO<sub>2</sub>が同時測定されている時間のNO2濃度の日(期間)間にわたる総和)/(NO及びNO<sub>2</sub>が同時測定されている時間のNO+NO2濃度の日(月)間にわたる総和)

浮遊粒子状物質測定結果(大阪基地)[平成23年2月分]

測 定 点	No.	2	No.	3
項目	日平均値 (mg/m³)	1 時間値の 最高値 (mg/m³)	日平均値 (mg/m³)	1 時間値の 最高値 (mg/m³)
日 15 (火) 16 (水) 17 (木) 別 18 (金) 19 (土) 値 20 (日) 21 (月)	0. 014 0. 025 0. 021 0. 017 0. 015 0. 016 0. 018	0. 040 0. 040 0. 040 0. 030 0. 035	0. 015 0. 030 0. 022 0. 014 0. 017 0. 014 0. 019	0. 028 0. 060 0. 031 0. 041 0. 032 0. 020 0. 050
有 効 測 定 日 数 (日) 測 定 時 間 (時間)	16	68	16	· 38
期 間 平 均 値 (mg/m³)	0. (		0. (	
日平均値の最高値 (mg/m³)	0.0	)25	0. (	)30
1時間値の最高値 (mg/m³)	0.0	)48	0. (	060
1 時間値が0.20mg/m <sup>3</sup> を 超えた時間数 (時間)	(	)	(	)
日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup> を 超えた日数 (日)	(	)	(	)

#### 浮遊粒子状物質測定結果(堺基地)[平成23年2月分]

測 定 点	No.	1	No.	2
項目	日平均値 (mg/m³)	1 時間値の 最高値 (mg/m³)	日平均値 (mg/m³)	1 時間値の 最高値 (mg/m³)
日 3 (木) 4 (金) 5 (土) 別 6 (日) 7 (月) 値 8 (火) 9 (水)	0. 044 0. 052 0. 085 0. 076 0. 061 0. 049 0. 034	0. 068 0. 088 0. 130 0. 104 0. 098 0. 080 0. 066	0. 041 0. 052 0. 084 0. 074 0. 058 0. 046 0. 031	0. 061 0. 075 0. 122 0. 098 0. 099 0. 070 0. 068
有 効 測 定 日 数 (日)		7	7	7
測 定 時 間 (時間)	16	88	16	38
期 間 平 均 値 (mg/m³)	0.0	)57	0. (	)55
日平均値の最高値 (mg/m³)	0.0	)85	0. (	)84
1時間値の最高値 (mg/m³)	0. 1	130	0. ]	122
1 時間値が0.20mg/m <sup>3</sup> を 超えた時間数 (時間)	(	)	(	)
日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup> を 超えた日数 (日)	(	)	(	)

#### 浮遊粒子状物質測定結果(泉大津基地)[平成23年2月分]

測 定 点	1	A	I	3
項目	日平均値 (mg/m³)	1 時間値の 最高値 (mg/m³)	日平均値 (mg/m³)	1 時間値の 最高値 (mg/m³)
日 3 (木) 4 (金) 5 (土) 別 6 (日) 7 (月) 値 8 (火) 9 (水)	0. 031 0. 047 0. 079 0. 071 0. 057 0. 048 0. 028	0. 067 0. 070 0. 112 0. 092 0. 090 0. 077 0. 075	0. 037 0. 047 0. 077 0. 069 0. 057 0. 044 0. 028	0. 065 0. 080 0. 114 0. 090 0. 098 0. 066 0. 067
有 効 測 定 日 数 (日)	7	7	7	7
測 定 時 間 (時間)	16	38	16	38
期 間 平 均 値 (mg/m³)	0.0	)51	0. (	)51
日平均値の最高値 (mg/m³)	0.0	)79	0. (	)77
1時間値の最高値 (mg/m³)	0. 1	112	0. 1	14
1 時間値が0.20mg/m <sup>3</sup> を 超えた時間数 (時間)	(	)	(	)
日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup> を 超えた日数 (日)	(	)	(	)

#### 気象観測結果(風向・風速)(大阪基地)[平成23年2月分]

測 定 点	No. 2	2			No. 3			
	風 速	最多		風 速		最多		
	平均 最 大 風	速 風向	平均	最 大	風速	風向		
項目	風速 風速	風向	風速	風速	風向			
	(m/s) (m/s) 1	6方位 16方位	(m/s)	(m/s)	16方位	16方位		
日 15 (火) 16 (水) 17 (木) 別 18 (金) 19 (土) 値 20 (日) 21 (月)	1. 6 3. 6 1. 2 1. 8 N, 1. 9 3. 1 3. 4 6. 8 1. 4 3. 2 1. 9 4. 8 2. 2 5. 0	NW         NNW           SE, NE         N           NE         NNE           NNW         NNW           N         N           NNW         N           NNW         N           NNW         N           NNW         N	2. 0 1. 4 2. 5 4. 0 1. 6 2. 3 2. 3	4. 3 2. 5 4. 0 6. 4 3. 6 5. 3 4. 8	NW WSW ENE NNW NNE NNE N	N NNE ENE NNW N NNE NNE		
有効測定日数 (日)	7	·	·		7			
測 定 時 間 (時間)	168	3	168					
期間平均風速 (m/s)	1.9	9	2. 3					
期間最大風速 (m/s)	6. 8	3	6. 4					
期間最多風向 (16方位)	NNV	N	NNE					

#### 気象観測結果(風向·風速)(堺基地)[平成23年2月分]

測 定 点			No. 1				No. 2			
		風 遠	₹	最多		風 遠	E	最多		
	平均	最大	. 風 速	風向	平均	最大	. 風 速	風向		
項目	風速	風速	風向		風速	風速	風向			
	(m/s)	(m/s)	16方位	16方位	(m/s)	(m/s)	16方位	16方位		
日 3 (木) 4 (金) 5 (土) 別 6 (日) 7 (月) 値 8 (火) 9 (水)	0. 4 0. 5 0. 3 0. 7 1. 1 0. 5 1. 1	0. 8 1. 4 0. 8 1. 6 2. 0 0. 9 2. 1	W WSW W SSW SW, NE NE WSW	WNW SSE SSE W NE NE	0.9 1.2 0.8 1.3 2.1 1.0 2.1	2. 2 3. 2 1. 7 2. 1 3. 2 1. 8 4. 2	WSW W WSW WSW, NNE NNW SW	WSW W ENE WSW WSW E NNW		
有 効 測 定 日 数 (日)			7				7			
測 定 時 間 (時間)			168				168			
期間平均風速 (m/s)		•	0.7	•	1. 3					
期間最大風速 (m/s)			2.1				4. 2			
期間最多風向 (16方位)			WSW		WSW					

#### 気象観測結果(風向・風速)(泉大津基地)[平成23年2月分]

測 定 点			A				В			
		風速	Ē	最多		風 追	ŧ	最多		
	平均	最大	. 風 速	風向	平均	最大	. 風 速	風向		
項目	風速	風速	風向		風速	風速	風向			
	(m/s)	(m/s)	16方位	16方位	(m/s)	(m/s)	16方位	16方位		
日 3 (木) 4 (金) 5 (土) 別 6 (日) 7 (月) 値 8 (火) 9 (木)	1.3 1.2 0.8 1.4 2.4 1.4 3.1	3. 3 3. 2 2. 0 2. 4 4. 3 2. 7 6. 2	W WSW W SW W, N ENE, NE NNW	W ESE E SW SW NE NNW	0. 6 0. 9 0. 7 1. 1 1. 2 1. 0 1. 7	1. 4 1. 6 1. 3 2. 0 2. 3 1. 8 3. 6	NNW SW SSE NNW, WSW N E SW	S SSE SW SW E N		
有 効 測 定 日 数 (日)			7				7			
測 定 時 間 (時間)			168				168			
期間平均風速 (m/s)			1. 7		1. 0					
期間最大風速 (m/s)			6. 2		3. 6					
期間最多風向 (16方位)			WSW		SW					

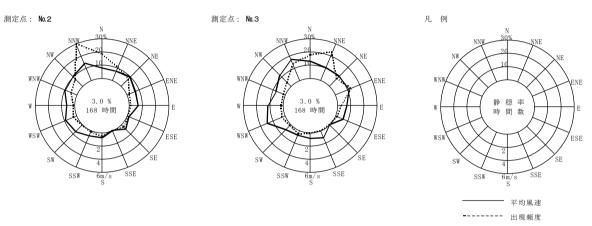
#### 風向別出現頻度及び風向別平均風速(大阪基地)[平成23年2月分]

### 測定点: No.2

方位項目	NNE	NE	ENE	Е	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定 時間数
度 数	18	13	4	3	2	5	_	5	2	1	5	2	8	13	51	31	5	168
頻 度 (%)	10.7	7.7	2.4	1. 8	1. 2	3.0	_	3. 0	1.2	0.6	3.0	1.2	4.8	7.7	30. 4	18. 5	3. 0	_
平均風速(m/s)	1. 5	2.0	1.5	1. 4	0.4	1.1	_	0.8	0.9	1. 6	1.9	1.2	2. 0	2.1	2. 8	1.6	0. 2	_

#### 測定点: No.3

方位項目	NNE	NE	ENE	Е	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定 時間数
度 数	39	14	22	5	3	_	1	1	5	2	5	3	3	7	23	30	5	168
頻 度 (%)	23. 2	8.3	13. 1	3. 0	1.8	_	0.6	0.6	3.0	1. 2	3.0	1.8	1. 8	4.2	13. 7	17. 9	3. 0	-
平均風速(m/s)	2. 1	2. 2	2.3	1. 5	1. 3	_	1. 2	0. 9	0.8	1. 2	2.9	2.3	1. 5	2.4	3. 5	2.6	0. 2	_



風 配 図 (大阪基地)[平成23年2月分]

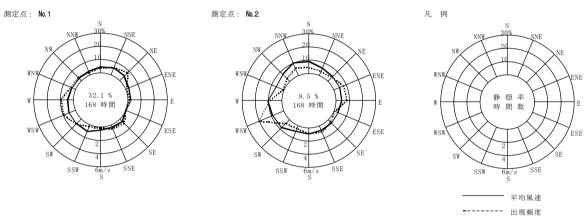
#### 風向別出現頻度及び風向別平均風速(堺基地)[平成23年2月分]

測定点: No.1

方位項目	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定 時間数
度 数	10	15	2	3	_	8	6	2	3	10	17	16	7	6	3	6	54	168
頻 度 (%)	6.0	8.9	1.2	1.8	_	4.8	3. 6	1. 2	1.8	6.0	10.1	9.5	4. 2	3.6	1.8	3.6	32. 1	_
平均風速(m/s)	1. 1	1.0	0.6	0. 5	_	0.6	0.5	0.5	1.1	1. 1	1.1	0.9	0.7	0.6	0.6	0.9	0. 2	_

#### 測定点: No.2

方位項目	NNE	NE	ENE	Е	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定 時間数
度 数	6	7	14	15	2	5	9	8	5	7	35	15	1	5	10	8	16	168
頻 度 (%)	3. 6	4. 2	8.3	8. 9	1. 2	3.0	5. 4	4.8	3.0	4. 2	20.8	8.9	0.6	3.0	6. 0	4.8	9. 5	_
平均風速(m/s)	1. 2	1.0	1.0	0.9	0.7	0.8	0.8	1.0	1.0	1.8	1.9	2.1	1. 3	1.6	2. 1	1.8	0. 2	_



風 配 図 (堺基地)[平成23年2月分]

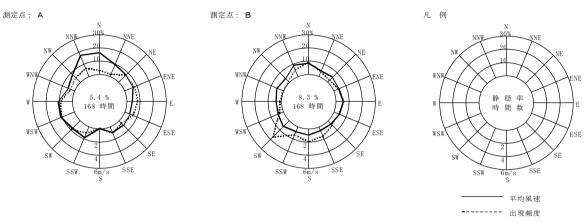
#### 風向別出現頻度及び風向別平均風速(泉大津基地)[平成23年2月分]

測定点:A

方位項目	NNE	NE	ENE	Е	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定 時間数
度 数	3	13	14	15	12	5	9	_	9	16	18	15	6	8	11	5	9	168
頻 度 (%)	1. 8	7. 7	8.3	8. 9	7. 1	3.0	5. 4	_	5.4	9. 5	10.7	8.9	3. 6	4.8	6. 5	3.0	5. 4	-
平均風速(m/s)	2. 0	1.6	1.4	0. 9	0.9	1.0	1.0	_	1.9	1. 7	2.3	2.2	1. 1	1.7	3. 5	3. 3	0. 2	-

測定点:B

1717C 1111 -																		
方位項目	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定 時間数
度 数	7	4	8	11	8	9	14	17	12	30	6	2	1	1	9	15	14	168
頻 度 (%)	4. 2	2. 4	4.8	6. 5	4.8	5.4	8. 3	10.1	7. 1	17. 9	3.6	1.2	0.6	0.6	5. 4	8. 9	8. 3	_
平均風速(m/s)	0. 9	1. 1	0.9	1. 2	1. 0	0.7	0. 7	1.0	0.9	1. 3	0.9	0.8	1. 1	0.9	1. 9	1.7	0. 2	1



風 配 図 (泉大津基地)[平成23年2月分]

# 交通量様式第1号(廃棄物搬入施設関連)

# 交通量調査結果総括表(大阪基地) [平成23年2月分]

調査日時: 平成23年2月16日 8時~18時

調査地点		総交通量	量 (台)		廃棄物輸送 車混入率
则且也示	大型車類	小型車類	合計	廃棄物輸送車	(%)
No. 1	3, 995	9, 819	13, 814	59	0. 4
No. 2	2, 321	11,620	13, 941	29	0. 2
No. 4	849	994	1, 843	219	11. 9

# 交通量調査結果総括表 (堺基地) [平成23年2月分]

調査日時:平成23年2月7日 8時~18時

調査地点		総交通量	量 (台)		廃棄物輸送 車混入率
	大型車類	小型車類	合計	廃棄物輸送車	
No. 1	8,018	18, 535	26, 553	134	0. 5
No. 2	1, 437	13, 132	14, 569	39	0.3
No. 3	11, 910	13, 768	25, 678	180	0.7
No. 4	726	131	857	366	42. 7

注:調査地点No.4の調査時間については、堺基地入場門の閉鎖時間が17時45分であるため、 8時から17時までの9時間とした。

# 交通量調査結果総括表(泉大津基地) [平成23年2月分]

調査日時:平成23年2月7日 8時~18時

調査地点		総交通量	量(台)		廃棄物輸送 車混入率
	大型車類	小型車類	合計	廃棄物輸送車	平低八平 (%)
A	10, 348	20, 358	30, 706	196	0.6
В	4, 497	4,820	9, 317	33	0. 4
С	1,638	1, 018	2, 656	138	5. 2

### 交通量調査結果(大阪基地) [平成23年2月分]

調査地点: No. 1

調査日: 平成23年2月16日

ди д. п		20   27;	上	ŋ					下	ŋ					合	計		
時刻	3	を通量 (	(台/時)		大型車	廃棄物	2	交通量	(台/時)			廃棄物	2	交通量 (	(台/時)			廃棄物
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	अस च लंह	Bir 17- EB	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	大型車 混入率 (%)	輸送車混入率(%)	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	大型車 混入率 (%)	輪送車 混入率 (%)
08:00	160	962	1,122	4	14. 3	0.4	144	450	594	0	24.2	0.0	304	1,412	1, 716	4	17. 7	0. 2
09:00	306	465	771	6	39.7	0.8	204	396	600	0	34.0	0.0	510	861	1, 371	6	37. 2	0.4
10:00	253	544	797	7	31.7	0.9	223	526	749	7	29.8	0.9	476	1,070	1, 546	14	30. 8	0. 9
11:00	221	470	691	5	32.0	0.7	216	429	645	6	33.5	0.9	437	899	1, 336	11	32. 7	0.8
12:00	126	468	594	0	21.2	0.0	277	396	673	1	41.2	0.1	403	864	1, 267	1	31. 8	0.1
13:00	173	516	689	5	25. 1	0.7	242	330	572	2	42.3	0.3	415	846	1, 261	7	32. 9	0.6
14:00	208	513	721	4	28.8	0.6	205	444	649	1	31.6	0.2	413	957	1, 370	5	30. 1	0.4
15:00	215	434	649	5	33.1	0.8	151	510	661	1	22.8	0.2	366	944	1, 310	6	27. 9	0. 5
16:00	193	397	590	1	32.7	0.2	267	440	707	3	37.8	0.4	460	837	1, 297	4	35. 5	0.3
17:00	84	336	420	0	20.0	0.0	127	793	920	1	13.8	0.1	211	1,129	1, 340	1	15. 7	0. 1
8:00~ 18:00	1,939	5, 105	7,044	37	27.5	0.5	2, 056	4, 714	6,770	22	30.4	0.3	3, 995	9,819	13, 814	59	28. 9	0. 4

調査地点: No. 2

調査日:平成23年2月16日

MA TH	1 /4/0.4	23年2月		lo.						In					^	<b>⇒</b> 1		
			上	ŋ					下	ŋ					合	計		
時刻	3	を通量 (	(台/時)		大型車	廃棄物	2	交通量	(台/時)		大型車	廃棄物	2	交通量	(台/時)		大型車	廃棄物
	大型車 類	小型車 類	盐	廃棄物 輸送車	)H 7 🕏	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	八玉平 混入率 (%)	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	八王平 混入率 (%)	輸送車 混入率 (%)
08:00	63	781	844	3	7. 5	0.4	90	510	600	0	15.0	0.0	153	1,291	1, 444	3	10.6	0. 2
09:00	168	702	870	0	19.3	0.0	164	811	975	2	16.8	0.2	332	1,513	1, 845	2	18. 0	0.1
10:00	147	618	765	3	19.2	0.4	217	582	799	1	27.2	0.1	364	1,200	1,564	4	23. 3	0.3
11:00	118	540	658	4	17.9	0.6	199	498	697	1	28.6	0.1	317	1,038	1, 355	5	23. 4	0.4
12:00	72	384	456	0	15.8	0.0	79	672	751	1	10.5	0.1	151	1,056	1, 207	1	12. 5	0.1
13:00	69	492	561	3	12.3	0.5	122	481	603	2	20.2	0.3	191	973	1, 164	5	16. 4	0.4
14:00	82	379	461	4	17.8	0.9	181	390	571	1	31.7	0.2	263	769	1,032	5	25. 5	0. 5
15:00	94	828	922	4	10.2	0.4	78	498	576	0	13.5	0.0	172	1,326	1, 498	4	11. 5	0.3
16:00	96	606	702	0	13.7	0.0	108	678	786	0	13.7	0.0	204	1,284	1, 488	0	13. 7	0.0
17:00	30	408	438	0	6.8	0.0	144	762	906	0	15.9	0.0	174	1,170	1, 344	0	12. 9	0.0
8:00~ 18:00	939	5, 738	6,677	21	14. 1	0.3	1, 382	5, 882	7, 264	8	19.0	0.1	2, 321	11,620	13, 941	29	16. 6	0. 2

調査地点: No. 4

調査日: 平成23年2月16日

µ/н <u>н</u> . н		20   2);	上	ŋ					下	ŋ					合	計		
時刻	3	を通量 (	(台/時)		大型車	廃棄物	2	を通量	(台/時)		大型車	廃棄物	2	交通量(	(台/時)		大型車	廃棄物
	大型車 類	小型車 類	盐	廃棄物 輸送車	浬 7. 家	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	八王 混入率 (%)	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	盐	廃棄物 輸送車	八王平 混入率 (%)	輸送車 混入率 (%)
08:00	22	157	179	4	12.3	2.2	6	18	24	0	25.0	0.0	28	175	203	4	13. 8	2. 0
09:00	50	33	83	20	60.2	24.1	55	63	118	19	46.6	16. 1	105	96	201	39	52. 2	19.4
10:00	73	59	132	25	55.3	18.9	82	41	123	28	66.7	22.8	155	100	255	53	60.8	20.8
11:00	61	80	141	19	43.3	13.5	40	21	61	22	65.6	36. 1	101	101	202	41	50. 0	20.3
12:00	37	21	58	13	63.8	22.4	45	13	58	9	77.6	15. 5	82	34	116	22	70. 7	19.0
13:00	33	24	57	9	57.9	15.8	55	20	75	13	73.3	17. 3	88	44	132	22	66. 7	16.7
14:00	65	57	122	11	53.3	9.0	34	57	91	10	37.4	11.0	99	114	213	21	46. 5	9. 9
15:00	68	60	128	8	53.1	6.3	45	48	93	9	48.4	9. 7	113	108	221	17	51. 1	7. 7
16:00	12	30	42	0	28.6	0.0	18	36	54	0	33.3	0.0	30	66	96	0	31. 3	0.0
17:00	0	12	12	0	0.0	0.0	48	144	192	0	25.0	0.0	48	156	204	0	23. 5	0.0
8:00~ 18:00	421	533	954	109	44.1	11. 4	428	461	889	110	48.1	12. 4	849	994	1,843	219	46. 1	11.9

# 交通量様式第2号(廃棄物搬入施設関連)

# 交通量調査結果(堺基地) [平成23年2月分]

調査地点: No. 1

調査日:平成23年2月7日

調宜日	. 干风:	43 牛 4 万	] / 🏳															
			上	ŋ					下	り					合	計		
時刻	2	定通量	(台/時)		大型車	廃棄物	2	を通量	(台/時)		大型車	廃棄物	2	定通量	(台/時)		大型車	廃棄物
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	混入率(%)	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	祉	廃棄物 輸送車		輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	늚	廃棄物 輸送車	八至年 混入率 (%)	輸送車 混入率 (%)
08:00	240	1, 326	1,566	0	15. 3	0.0	234	840	1,074	0	21.8	0.0	474	2, 166	2,640	0	18.0	0.0
09:00	372	1, 105	1, 477	24	25. 2	1.6	497	759	1, 256	11	39.6	0.9	869	1,864	2,733	35	31.8	1.3
10:00	755	746	1,501	11	50.3	0.7	408	636	1,044	6	39. 1	0.6	1, 163	1, 382	2, 545	17	45.7	0.7
11:00	338	960	1, 298	14	26.0	1.1	555	704	1, 259	9	44.1	0.7	893	1,664	2, 557	23	34.9	0.9
12:00	522	836	1, 358	6	38.4	0.4	483	696	1, 179	3	41.0	0.3	1,005	1,532	2,537	9	39.6	0.4
13:00	363	769	1, 132	15	32. 1	1.3	355	679	1,034	7	34.3	0.7	718	1, 448	2, 166	22	33. 1	1.0
14:00	457	961	1, 418	7	32.2	0.5	412	834	1,246	10	33. 1	0.8	869	1,795	2,664	17	32.6	0.6
15:00	348	1,050	1, 398	6	24. 9	0.4	471	960	1, 431	3	32.9	0.2	819	2,010	2, 829	9	29.0	0.3
16:00	212	1, 116	1, 328	2	16.0	0.2	420	990	1,410	0	29.8	0.0	632	2, 106	2,738	2	23. 1	0.1
17:00	228	1, 416	1,644	0	13. 9	0.0	348	1, 152	1,500	0	23.2	0.0	576	2, 568	3, 144	0	18.3	0.0
8:00~ 18:00	3, 835	10, 285	14, 120	85	27. 2	0.6	4, 183	8, 250	12, 433	49	33.6	0.4	8, 018	18, 535	26, 553	134	30. 2	0.5

### 調査地点: No. 2

調査日:平成23年2月7日

調宜日	. 十八八	23年2月	111															
			上	ŋ					下	ŋ					合	計		
時刻	3	を通量	(台/時)		大型車	廃棄物	2	定通量	(台/時)		大型車	廃棄物	2	交通量	(台/時)		大型車	廃棄物
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	八至年 混入率 (%)	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	八至年 混入率 (%)	輸送車 混入率 (%)
08:00	42	516	558	0	7. 5	0.0	37	1,075	1, 112	7	3.3	0.6	79	1,591	1,670	7	4.7	0.4
09:00	122	558	680	2	17. 9	0.3	73	744	817	1	8.9	0.1	195	1,302	1, 497	3	13.0	0.2
10:00	49	528	577	1	8.5	0.2	78	564	642	6	12.1	0.9	127	1,092	1, 219	7	10.4	0.6
11:00	52	487	539	4	9.6	0.7	80	606	686	2	11.7	0.3	132	1,093	1, 225	6	10.8	0.5
12:00	79	540	619	1	12.8	0.2	75	541	616	3	12.2	0.5	154	1,081	1, 235	4	12.5	0.3
13:00	55	624	679	1	8.1	0.1	81	672	753	3	10.8	0.4	136	1, 296	1, 432	4	9.5	0.3
14:00	92	858	950	2	9.7	0.2	77	655	732	5	10.5	0.7	169	1,513	1,682	7	10.0	0.4
15:00	60	648	708	0	8.5	0.0	67	636	703	1	9.5	0.1	127	1, 284	1, 411	1	9.0	0.1
16:00	108	816	924	0	11.7	0.0	48	690	738	0	6.5	0.0	156	1,506	1,662	0	9.4	0.0
17:00	132	744	876	0	15. 1	0.0	30	630	660	0	4.5	0.0	162	1, 374	1,536	0	10.5	0.0
8:00~ 18:00	791	6, 319	7, 110	11	11. 1	0.2	646	6, 813	7, 459	28	8.7	0.4	1, 437	13, 132	14, 569	39	9.9	0.3

# 交通量様式第2号(廃棄物搬入施設関連)

# 交通量調査結果(堺基地)[平成23年2月分]

調査地点: No. 3

調査日:平成23年2月7日

<u> 調                                   </u>	. 干风:	43 牛 4 万	] / 🏳															
			上	ŋ					下	り					合	計		
時刻	2	定通量	(台/時)		大型車	廃棄物	3	を通量	(台/時)		大型車	廃棄物	2	定通量	(台/時)		大型車	廃棄物
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	混入率(%)	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	祉	廃棄物 輸送車		輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	八至年 混入率 (%)	輸送車 混入率 (%)
08:00	384	864	1, 248	0	30.8	0.0	376	1,548	1,924	4	19.5	0.2	760	2, 412	3, 172	4	24.0	0.1
09:00	727	516	1, 243	19	58. 5	1.5	661	744	1, 405	13	47.0	0.9	1,388	1,260	2,648	32	52.4	1.2
10:00	715	487	1, 202	13	59. 5	1.1	729	481	1,210	9	60.2	0.7	1, 444	968	2, 412	22	59.9	0.9
11:00	714	529	1, 243	18	57.4	1.4	654	522	1, 176	12	55.6	1.0	1,368	1,051	2, 419	30	56.6	1.2
12:00	557	396	953	11	58.4	1.2	761	511	1,272	11	59.8	0.9	1,318	907	2, 225	22	59. 2	1.0
13:00	664	432	1,096	10	60.6	0.9	525	456	981	15	53.5	1.5	1, 189	888	2,077	25	57.2	1.2
14:00	630	612	1,242	12	50.7	1.0	736	642	1,378	10	53.4	0.7	1,366	1,254	2,620	22	52.1	0.8
15:00	647	696	1, 343	11	48.2	0.8	688	384	1,072	4	64.2	0.4	1,335	1,080	2, 415	15	55.3	0.6
16:00	645	900	1, 545	3	41.7	0.2	442	672	1, 114	4	39.7	0.4	1,087	1,572	2,659	7	40.9	0.3
17:00	348	1, 398	1,746	0	19.9	0.0	307	978	1, 285	1	23.9	0.1	655	2, 376	3,031	1	21.6	0.0
8:00~ 18:00	6, 031	6, 830	12, 861	97	46. 9	0.8	5, 879	6, 938	12, 817	83	45.9	0.6	11, 910	13, 768	25, 678	180	46. 4	0.7

#### 調査地点: No. 4

調香日: 平成23年2月7日

調査日	: 半成:	23年2月	7日															
			上	ŋ					下	ŋ					合	計		
時刻	2	定通量	(台/時)		大型車	廃棄物	2	定通量	(台/時)		大型車	廃棄物	2	交通量	(台/時)		大型車	廃棄物
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	八至年 混入率 (%)	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	八至年 混入率 (%)	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	混入率	開催する田
08:00	15	19	34	15	44. 1	44. 1	0	0	0	0	0.0	0.0	15	19	34	15	44. 1	44. 1
09:00	65	4	69	29	94. 2	42.0	137	12	149	47	91.9	31.5	202	16	218	76	92.7	34. 9
10:00	45	23	68	27	66. 2	39. 7	45	5	50	27	90.0	54.0	90	28	118	54	76. 3	45.8
11:00	43	9	52	19	82.7	36.5	43	3	46	19	93.5	41.3	86	12	98	38	87.8	38.8
12:00	62	7	69	26	89.9	37.7	42	7	49	24	85.7	49.0	104	14	118	50	88. 1	42.4
13:00	42	0	42	24	100.0	57. 1	47	0	47	29	100.0	61.7	89	0	89	53	100.0	59.6
14:00	44	9	53	26	83.0	49. 1	22	3	25	22	88.0	88.0	66	12	78	48	84.6	61.5
15:00	38	6	44	14	86.4	31.8	22	6	28	16	78.6	57.1	60	12	72	30	83. 3	41.7
16:00	7	0	7	1	100.0	14. 3	7	18	25	1	28.0	4.0	14	18	32	2	43.8	6.3
17:00	_	_	ı	ı	1	-	1	-	1	ı	1	-	1	_	-	_	-	_
8:00~ 17:00	361	77	438	181	82. 4	41.3	365	54	419	185	87.1	44.2	726	131	857	366	84.7	42.7

注:調査地点No.4の調査時間については、堺基地入場門の閉鎖時間が17時45分であるため、8時から17時までの9時間とした。

# 交通量調査結果(泉大津基地) [平成23年2月分]

調査地点:A

調査日:平成23年2月7日

		·	上	ŋ					下	ŋ					合	計		
時刻	2	交通量	(台/時)		大型車	廃棄物	2	交通量	(台/時)		大型車	廃棄物		交通量	(台/時)		大型車	廃棄物
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	混入率(%)	競送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	混入率(%)	輸送車混入率(%)
08:00	272	2, 580	2,852	2	9. 5	0.1	390	1,068	1,458	0	26.7	0.0	662	3,648	4, 310	2	15. 4	0.0
09:00	384	1, 315	1,699	30	22.6	1.8	696	733	1,429	18	48.7	1. 3	1,080	2,048	3, 128	48	34. 5	1. 5
10:00	503	1,082	1,585	5	31.7	0.3	626	612	1,238	8	50.6	0.6	1, 129	1,694	2, 823	13	40.0	0. 5
11:00	386	1,025	1,411	26	27.4	1.8	932	613	1,545	20	60.3	1.3	1, 318	1,638	2, 956	46	44. 6	1. 6
12:00	363	960	1,323	3	27.4	0.2	753	638	1,391	15	54.1	1. 1	1, 116	1,598	2,714	18	41. 1	0.7
13:00	348	818	1,166	18	29.8	1.5	631	606	1,237	7	51.0	0.6	979	1,424	2, 403	25	40. 7	1.0
14:00	394	1, 216	1,610	10	24. 5	0.6	778	740	1,518	10	51.3	0.7	1, 172	1,956	3, 128	20	37. 5	0.6
15:00	366	1,023	1,389	12	26.3	0.9	750	708	1,458	6	51.4	0.4	1, 116	1,731	2,847	18	39. 2	0.6
16:00	242	1, 111	1,353	2	17.9	0.1	777	846	1,623	3	47.9	0.2	1,019	1,957	2, 976	5	34. 2	0. 2
17:00	253	1, 296	1,549	1	16.3	0.1	504	1, 368	1,872	0	26.9	0.0	757	2,664	3, 421	1	22. 1	0.0
8:00~ 18:00	3, 511	12, 426	15,937	109	22.0	0.7	6, 837	7, 932	14,769	87	46.3	0.6	10, 348	20,358	30, 706	196	33. 7	0.6

調査地点: B

調査日:平成23年2月7日

調	. 十八八	23年2月	1 ( 11																
		下り							승 計										
時刻	3	定通量	(台/時)		混入率	<sub>七刑 恵</sub> 廃棄物		交通量(台/時)						交通量(台/時)				大型車	廃棄物
	大型車 類	小型車 類	盐	廃棄物 輸送車		輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	八王 混入率 (%)	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	混入率	輸送車 混入率 (%)	
08:00	144	210	354	0	40.7	0.0	162	715	877	6	18.5	0.7	306	925	1, 231	6	24. 9	0.5	
09:00	192	108	300	0	64.0	0.0	328	228	556	4	59.0	0.7	520	336	856	4	60. 7	0. 5	
10:00	240	144	384	0	62.5	0.0	356	258	614	2	58.0	0.3	596	402	998	2	59. 7	0. 2	
11:00	178	156	334	4	53.3	1.2	298	193	491	4	60.7	0.8	476	349	825	8	57. 7	1. 0	
12:00	214	120	334	4	64.1	1.2	361	288	649	1	55.6	0.2	575	408	983	5	58. 5	0. 5	
13:00	121	186	307	1	39.4	0.3	222	210	432	0	51.4	0.0	343	396	739	1	46. 4	0. 1	
14:00	290	252	542	2	53.5	0.4	279	174	453	3	61.6	0.7	569	426	995	5	57. 2	0. 5	
15:00	253	234	487	1	52.0	0.2	270	222	492	0	54.9	0.0	523	456	979	1	53. 4	0. 1	
16:00	151	270	421	1	35.9	0.2	156	240	396	0	39.4	0.0	307	510	817	1	37. 6	0. 1	
17:00	138	354	492	0	28.0	0.0	144	258	402	0	35.8	0.0	282	612	894	0	31. 5	0.0	
8:00~ 18:00	1,921	2, 034	3,955	13	48.6	0.3	2, 576	2, 786	5, 362	20	48.0	0.4	4, 497	4,820	9, 317	33	48. 3	0. 4	

調査地点:C

調査日:平成23年2月7日

		下り							合 計									
時刻	2	交通量	(台/時)		混入率	廃棄物 輸送車 混入率 (%)	交通量(台/時)				大型車	廃棄物	7	定通量	(台/時)		大型車	廃棄物
	大型車 類	小型車 類	祉	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	八王平 混入率 (%)	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	浬 7. 浓	輸送車 混入率 (%)
08:00	1	30	31	1	3. 2	3.2	37	6	43	1	86.0	2.3	38	36	74	2	51. 4	2. 7
09:00	82	55	137	16	59.9	11.7	112	38	150	16	74.7	10.7	194	93	287	32	67. 6	11.1
10:00	65	55	120	5	54.2	4.2	70	30	100	4	70.0	4.0	135	85	220	9	61. 4	4. 1
11:00	127	103	230	13	55. 2	5.7	92	31	123	14	74.8	11.4	219	134	353	27	62. 0	7. 6
12:00	79	78	157	7	50.3	4.5	70	60	130	4	53.8	3. 1	149	138	287	11	51. 9	3. 8
13:00	118	55	173	10	68.2	5.8	128	25	153	14	83.7	9. 2	246	80	326	24	75. 5	7. 4
14:00	102	91	193	6	52.8	3.1	75	43	118	3	63.6	2.5	177	134	311	9	56. 9	2. 9
15:00	141	36	177	9	79.7	5.1	124	48	172	10	72.1	5.8	265	84	349	19	75. 9	5. 4
16:00	50	36	86	2	58.1	2.3	93	84	177	3	52.5	1.7	143	120	263	5	54. 4	1. 9
17:00	6	24	30	0	20.0	0.0	66	90	156	0	42.3	0.0	72	114	186	0	38. 7	0.0
8:00~ 18:00	771	563	1,334	69	57.8	5.2	867	455	1,322	69	65.6	5. 2	1, 638	1,018	2, 656	138	61. 7	5. 2